

2号機 当直員引継日誌

当直員引継日誌

当直員引継日誌 (1 / 3)

平成23年3月11日 金曜日		2 直	E 班	[承認] 当直長																
		— 直		[承認] 当直長																
引継者(作成者)名			(E 班)																	
引受者名			(班)																	
原子炉の状態 (運 転) ・ 起 動 ・ 高 温 停 止 ・ 冷 温 停 止 ・ 燃 料 交 換																				
運 転 状 況	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>発電機出力 / LR</td> <td>1108 MWe / 111.1 %</td> </tr> <tr> <td>熱 出 力</td> <td>3290 MWt (99.9 %)</td> </tr> <tr> <td>炉 心 流 量</td> <td>45449 T/H (94.1 %)</td> </tr> <tr> <td>PLRスピードA/B</td> <td>88.3 / 88.4 %</td> </tr> <tr> <td>復水器真空度</td> <td>5.3 kPa</td> </tr> <tr> <td>SW海水温度</td> <td>8.1 °C</td> </tr> <tr> <td>D/W圧力/ドレン</td> <td>6.05 kPa 6.0 l/min</td> </tr> <tr> <td>GST / S/C水位</td> <td>8.4 m / 5 mm</td> </tr> </table>				発電機出力 / LR	1108 MWe / 111.1 %	熱 出 力	3290 MWt (99.9 %)	炉 心 流 量	45449 T/H (94.1 %)	PLRスピードA/B	88.3 / 88.4 %	復水器真空度	5.3 kPa	SW海水温度	8.1 °C	D/W圧力/ドレン	6.05 kPa 6.0 l/min	GST / S/C水位	8.4 m / 5 mm
	発電機出力 / LR	1108 MWe / 111.1 %																		
	熱 出 力	3290 MWt (99.9 %)																		
	炉 心 流 量	45449 T/H (94.1 %)																		
	PLRスピードA/B	88.3 / 88.4 %																		
	復水器真空度	5.3 kPa																		
	SW海水温度	8.1 °C																		
	D/W圧力/ドレン	6.05 kPa 6.0 l/min																		
GST / S/C水位	8.4 m / 5 mm																			
大気圧 1015 hPa (換算値 6.25 kPa)																				
(採取時刻: 7 時 00 分)																				
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結 果	状 況																
		な し	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																
備 考	復水器A継続監視中																			

内 容		分類
	2. 復水器ホットウェル(A1)導電率上昇に伴うフロー(案)受領に伴いデータシート書式変更しました。	他
	3. BOPタイパー 1/9 24時打ち出しなし 再印字実施 様子見願います。	様
	4. RW/A 給気ファン モータ軸受 CP側 20ストローク 反CP側 10ストローク グリスアップ実施し CP側異音消滅 様子見願います。	様
	5. P/C 2A-1 VOリセット実施したが 0~10V ハンチング有り	様
現 場 状 況 ・ 申 し 送 り 事 項	6. ダスト放射線モニタ異常の件	他
	サンプルBの機器異常で、気密モータ異常が発生しました。HPに確認したところ、切替がうまくいかなかった時に、検出器が動作し発生する警報とのこと。監視画面をみると	
	1回目 No. 15 CUW保持ポンプA室に切替時に発生したと思われます。	
	2回目 No. 26 OG脱湿塔B室に切替時に発生したと思われます。	
	モニタの指示には異常ありません。	
	HP エンドウ氏にて復旧操作し、警報クリアしました。	
	放射線・化学管理Grに連絡願います。	
	- オペレータ申し送り -	
	【MRF未処理】	
(M143)HPCP(A)入口逃がし弁(N21-F015A)シートパスについて	M	
…当該弁は運転中に隔離できず、機能を損失するほどの漏えい量ではないため、未処理といたします。		
【MRF応急処置】		
(M144)HCU34-31 107弁シートパスの件	M	
…HCU34-31 107弁に閉止栓を取付け異常がない事を確認しました。		
当該弁は次回20回定検時に点検を行います。また、N2チャージが必要な場合は事前に連絡をお願いします。		
分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他	

当直員引継日誌

当直員引継日誌 (1 / 3)

平成23年3月11日 金曜日		1 直	A 班	[承認] 当直長
		— 直		[承認] 当直長 —
引継者(作成者)名	— — — —			(A 班)
引受者名				(E 班)
原子炉の状態		(運 転) ・ 起 動 ・ 高 温 停 止 ・ 冷 温 停 止 ・ 燃 料 交 換		
運 転 状 況	発電機出力 / LR	MWe /	%	
	熱 出 力	MWt (0.0 %)		
	炉 心 流 量	T/H (0.0 %)		
	PLRスピードA/B	/	%	
	復水器真空度		kPa	
	SW海水温度		℃	
	D/W圧力/ドレン	kPa	l/min	大気圧 hPa (換算値 ##### kPa)
	CST / S/C水位	m /	mm	
(採取時刻: 20 時 00 分)				
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結 果	状 況
	9:50 ~ 10:09	非常用ガス処理系手動起動試験(A系)	(合格)・不合格	良好・要注意・継続中・中止
	10:12 ~ 10:31	非常用ガス処理系手動起動試験(B系)	(合格)・不合格	良好・要注意・継続中・中止
		RFP-T MOP切替	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
備 考	復水器A継続監視中			

福島第二原子力発電所 2号機

平成 23 年 3 月 11 日 金 曜 日 (1 直) 当直員引継日誌 (2 / 3)

時刻	内 容	分類
8:38 ~ 8:40	中操 ANNテスト 実施	操
12:08 ~ 12:11	RW ANNテスト 実施	RW
	RW ANNテストにより下記 省令62号要求警報 発生/クリア	
	「R/B付属棟T/Bサンプ液位 高/低」	
	「廃棄物処理設備サンプピット漏洩」	
	「R/B付属棟T/Bサンプピット漏えい」	
9:47	SGTSサーベランス前 ANNテスト	操
10:03 / 10:06	R/B 大物搬入口 開 / 閉	P
10:05 ~ 10:18	AGAF調整 ch. C以外 0.990	P
10:10	スクリーン(A)電源アイソレ	P
10:04 ~ 10:30	CD圧縮機 水張り~通水	P
14:12 ~	CD圧縮機 T/R(無負荷&負荷)	P
11:14	新燃料検査台 電源OFF	P
11:13 ~ 11:15	CC系(A~C)ボール捕集器 「捕集」位置	操
11:22	CC系B系 自動運転起動	操
	CC系(A~C)ボール捕集器 「復帰」位置	操
13:43 /	スタックモニタ(B) パージ操作/復旧	P
14:48	A系、B系原子炉自動スクラム(地震加速度大) ※スクラム成功	他
15:34	MSIV全閉操作	操
15:40	復水器真空破壊開始	操
18:49	D/W圧力高ANN発生	他
	ECCS全台起動。原子炉水位確保後、注入弁閉、ポンプ引保持	
分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他	

2 u 地震事象時系列

3/11

- 14:47⁴⁸ 原子炉スクラム アラーム 7分18秒 14:47:59
- 14:47 ボイラー全停
- 15:01 原子炉未臨界確認, ECCS 作動無し, MT r 故障発生
- 15:03 モニタ異常なし確認
- 15:12 サンプポンプ P/L
- 15:22 D/Wパラメータ変動無し, D/G 2A エンジン故障
- 15:31 RHR(B)S/C クーリング起動開始
非常用 D/G(A,B,H)起動, MSIV 閉
- 15:40 復水器バキュームブレーク開始/15:57 完了
- 16:26 MTb ターニング IN
- 16:31 SRI 解除
- 18:33 除熱喪失 原災法 10 条報告
- 18:50 D/W 圧力高 発生
- 18:50~52 ECCS ポンプ P/L 実施
- 19:44 RCIC 水源 CST から S/C 切替
- 20:02 D/W HVH 起動 (LOCA 除外) D/W 温度 122°C
- 20:05 D/W 温度 100°C
- 20:44 (中操到着)
- 21:25 代替注水確認
- 22:26 DC125V P/C2D-2 MCB 「OFF」

3/12

- 1:33 H2 2 次 PCV 前弁 閉 (0.505MPa)
- 2:08 RFP-T, MTb 油ポンプ アイソレ (パウザー室)
- 2:20 IA.SA 全停
- 2:24 MCC 2A-2-4 水をかぶっているとの報告あり/2:41 MCC 受電 STOP
- 4:50 代替注水開始
- 4:53 RCIC 自動隔離(0.36MPa)
- 4:58 降圧完了(0.30MPa)
- 5:32 原災法 15 条 (S/P 水平均温度 100°C)
- 5:36 チェックポイント現場入域制限 (原災法 15 条関連)
- 6:30 FCS(B)→S/P 注水開始
- 7:06 富岡線 1u 瞬停/復帰

7:10 D/W スプレイ開始
7:24 M/C 2D(4)P/C 2D-2 R.O (Tr 洗浄準備)
7:27 M/C 2C(9)P/C 2C-2 R.O (Tr 洗浄準備)
7:35 S/P スプレイ実施
7:53 FCS からの MUWC 注入停止
8:18 2名が火報確認 (Rx/B 3F) のため出向/全面マスク/849 現場異常なしを確認
9:02 SGTS サンプリングポンプ停止。AO 弁閉のため。
9:50 耐圧ベントラインナップ 現場確認実施
10:17 GSO 拡大槽送気操作完了
10:33~10:58 耐圧ベントラインナップ
11:21 FPC 温度 現場確認 36.5℃
11:38 SGTS サンプリング系復旧完了/ポンプ B 起動
11:45 CST 水張り開始 (4.5m から、水位上昇せず) FQ バイパス弁開, D/W,S/P スプレイ間欠運転で対応
14:46 連絡実施: 下記放射線モニタの指示不良。対応依頼。
RHRC(A) D17-RIS-745A 指示 10~10⁵CPS でハンチング
ALARM ランプ全て点灯/HH,H,L,INOP,HV・FAIL
RHRC(B) D17-RIS-745B 指示全て消灯/ALARM ランプ全て消灯
HPCSC D17-RIS-751 指示全て消灯/ALARM ランプ全て消灯
16:21 FPC 温度 39.0℃

3/13 (日)

1:32 LPCP ポンプ(B)起動/3:31 停止
H/W→CST 回収開始/停止 CST5.54m
7:14~7:42 S/P→LCW 受タンク移送実施/RW 側で 38.5m³受入確認・S/P 圧力変化確認できず, S/P レベル 3.10→3.05m・受タンク側配管温度 50℃以下の条件で停止

FPC 関係現場確認実施

FPC ポンプ室床面水溜まり有り:入室不可

FPC F/DAO 弁 IA 喪失中 (使用不可)

関係 ANN

「燃料プール水位 高/低」

「原子炉ウエル 燃料プールゲート部漏洩大」(計器オーバースケール中,打診効かず/流れ無し)

「FPC ライナードレン流量大」(LG 満杯, FG に流れ無し)

11:34~11:56 D/W スプレー実施(RHR(A)系) : S/C 圧力 291.3kPaabs, D/W 温度 113.5°C

11:56~12:04 炉水位調整(LPCI(A)系) : 895mm から

以後、D/W スプレー-炉水位 : 900~1300mm で制御する操作実施

16:12 LPCP(B)停止 CST 4.63m

6:00 現在 S/C 圧力 198kPa/D/W スプレー無し上昇率 9kPa/h 310kPa

S/C 水位 : D/W スプレーにて 4m→6.8m まで

S/C 水位上昇率 : 17cm/h 6.8m 到達予定 3/14 am9:00

H/W+CST (3.3m まで) 炉圧のみで 45h (3/13 17:00 現在)

+D/W スプレー→5.8h (3/13 23 時 3/13 17:00 現在)

17:00 S/C 圧力 205kPa

18:00 S/C 圧力 215kPa 310kPa 到達予定 3/14 4:30 頃 9kPa/h で

19:35 RHR ポンプ(B)メガ測定

20:56 RHR ポンプ(B)メガ 2000MΩ以上 異常なし確認

21:03 RHR ポンプ(B) R・I & DC 入

3/14 (月)

3:19 EECW(B)寸動

3:20 EECW(B)連続RUN

3:49 RHR S(B)寸動

3:51 RHR S(B)連続RUN

5:52 RHRC (B) 連続RUN

7:13 RHR (B) 連続RUN S/C : 139°C、379kPa (abs)、5.4m

7:50 S/P スプレー開始

10:48 RHR(B)炉注開始

11:55 炉水位 4030mmキープ (注入量 300m³/h)

14:10 S/C 温度 100°C未満

14:20 原子炉冷温停止

15:52 原災法第15条 「圧力抑制機能喪失」 解除

21:44 MP-1 5 μSv/h 部長連絡

1号機スタックモニタ上昇確認 2.5 S⁻¹

T/B エリアモニタ上昇確認

※退避時運転員1名汚染 (退避OK、バックグラウンド上昇確認)

22:08 スタックA 3.5→3.9 S⁻¹

スタックB 3.5→3.9 S⁻¹

T/B 大物搬入口 4.0×10⁻⁴ → 6.0×10⁻⁴ mSv/h

モニタ建屋 4→5×10⁻⁴ mSv/h

22:15 原災法10条(敷地境界線量上昇)

22:25【ARM】

T/B 大物搬入口 $4.2 \times 10^{-4} \text{mSv/h}$ (Max $6.2 \times 10^{-4} \text{mSv/h}$)

モニタ建屋 $4.3 \times 10^{-4} \text{mSv/h}$

プロモニ OGエリア A 2→2.6 cps

B 2→2.6 cps

プロモニ 換気系排気 A 3→4.7 cps

B 3→3.9 cps

23:00

スタックA/B 3.7S^{-1}

(Max 5.0)

【ARM】

T/B 大物搬入口 $4.2 \times 10^{-4} \text{mSv/h}$ (Max $6.2 \times 10^{-4} \text{mSv/h}$)

モニタ建屋 $4.3 \times 10^{-4} \text{mSv/h}$ (Max $6.2 \times 10^{-4} \text{mSv/h}$)

プロモニ OGエリア A 3.1 cps 上昇中

B 3.2 cps 上昇中

プロモニ 換気系排気 A 3.2 cps (Max 5.0)

B 3.2 cps (Max 5.0)

3/15(火)

0:06 エリアモニタ放射線レベル高 モニタ建屋2階 $1.0 \times 10^{-3} \text{mSv/h}$ 超え

0:10 スタック 6.3 cps

0:15 RCW-1 Radモニタ 高

1:30 OGエリア Radモニタ 高

3:20 換気系排気 Radモニタ 高

3:30 RCW-1 Radモニタ 高高

3:45 OGエリア Radモニタ 高高

10:27~11:12 EECW(B)圧力上昇操作(RHRS Hx出口弁絞り)

EECW(B)温度(Hx淡水側出口) $42.0 \rightarrow 9.7^\circ\text{C}$

RHRC(B)温度 $12.5 \rightarrow 13.2^\circ\text{C}$

15:03~15:09 S/Pブロー(S/C→SPH移送)中止

MCC2A-2-4 メガ測定 $0.5 \text{M}\Omega$

14:00~ S/Cブロー操作 S/C→SPH ※RHR(B)にて

17:00 炉水温度 65°C 未満

17:33~ 圧力容器1次ベント弁(B22-MO-F013)仮設ケーブル接続

17:46~ S/Cブロー開始約50m³/h
18:04 仮説ケーブル接続
18:27~ S/Cブロー (MS→H/W)
21:57~23:26 LPCP (A) 起動 (H/W→CST)
CST 3.9m→4.5m

3/16 (水)

1:28~ RHR (B) FPC冷却 100m³/h ※FPC温度 55.5℃
1:58 燃料プール水位低クリア
5:32 SPHへのS/Cブロー停止
(主蒸気ラインからH/W→CSTは継続中)
7:58 FCS (B) 起動
8:52 CAMS (B) 校正
9:22 FCS (B) 運転 (再結合開始)
9:38 S/Pブロー停止 S/C 2.0m H/W 280mm
LPCPモータ巻線温度下降後再開
12:25 H/W移送 (CSTへ) H/W 290mm、CST 5.01m
12:37 S/Cブロー開始 S/C 2.0m H/W 270mm
13:02~13:16 D/B(B)アイソレ
13:18~13:57 H/W移送 (CSTへ) H/W 200mm、CST 6.30M
LPCP(B)使用
13:25 D/G(B) HVAC(B)全停
13:26 D/G(H) HVAC(H)全停
13:27 D/G(A) HVAC(A)全停 外気取り入れ防止
16:30 D/B(B)点検終了。異常なし。
18:52~ H/W CST移送 H/W 300mm→250mm
CST 6.90m→7.20m
19:00~ S/C H/W移送 S/C 1.6m→0.8m
H/W 180mm→...

3/17 (木)

14:54~15:42 LPCP (A) 起動/停止... S/Cブロー H/W CSTへ
CSTレベル 8.15m→8.60m
H/Wレベル 295mm→200mm
15:48~16:20 LPCP (B) 起動/停止... S/Cブロー H/W CSTへ
CSTレベル 8.60m→8.96m
H/Wレベル -200mm→-460mm

17:15~17:19 耐圧ベントライン復旧

17:45 MUWC ポンプ (B) 停止

3/18 (金)

【HCUアイソレ開始 N→A】

9:25~9:33 CRDリターンライン インサービス

9:34~12:26 全HCU N→Aパターン

10:45 MCC2C-1-4故障警報クリア

Cub5C D/W上部HVH (A) MCCトリップ位置, アンバーランプ点灯

MCC2C-1-4 (5C) D/G上部HVH (A) 過負荷/MCB OFF

MCC2D-1-4 D/G上部HVH (B) 過負荷/MCB OFF

CAMS (B) 空気ポンベ圧力確認

Gen H2純度 99.6%

3/19 (土)

10:10~11:16 D/G (B) 運転確認

14:17 0-21 R-21 DCロック

15:17~15:19 SGTS (B)→(A)切り替え

22:10 D/Wベント実施 D/W圧力 12.7kPa → 0.8kPa

3/20 (日)

9:12 CAMS (B) 水素濃度 高 ANNクリア

12:52 CAMS (B) 停止 空気ポンベ交換のため

停止前データ D/W側 H2濃度: 3.0%, O2濃度: 1.2%

14:59 CAMS (B) 起動

起動後データ D/W側 H2濃度: 2.5%, O2濃度: 1.8%

3/21 (月)

当直員引継日誌

当直員引継日誌 (1 / 5)

平成23年3月12日 土曜日	2 直	E 班	[承認] 当直長
	— 直		[承認] 当直長 —

引継者(作成者)名	— — — —	(E 班)
-----------	---------	---------

引受者名		(B 班)
------	--	---------

運転状況	原子炉の状態	運 転 ・ 起 動 ・ <u>高温停止</u> ・ 冷温停止 ・ 燃料交換											
	<table border="1"> <tr> <td>原子炉モードSW</td> <td><u>停止</u> ・ 燃取 ・ 起動</td> </tr> <tr> <td>RHR SHC ・ FPC</td> <td>A, B m³/h</td> </tr> <tr> <td>原子炉水位</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>炉水温度</td> <td>℃</td> </tr> <tr> <td>FPCプール温度</td> <td>℃</td> </tr> <tr> <td>CST / S/C水位</td> <td>m / cm</td> </tr> </table>	原子炉モードSW	<u>停止</u> ・ 燃取 ・ 起動	RHR SHC ・ FPC	A, B m ³ /h	原子炉水位	mm	炉水温度	℃	FPCプール温度	℃	CST / S/C水位	m / cm
原子炉モードSW	<u>停止</u> ・ 燃取 ・ 起動												
RHR SHC ・ FPC	A, B m ³ /h												
原子炉水位	mm												
炉水温度	℃												
FPCプール温度	℃												
CST / S/C水位	m / cm												

(採取時刻: 7 時 00 分)

定例試験・定例切替の実施状況	実施時間	内 容	結果	状況
			なし	合格・不合格
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止

備考	

福島第二原子力発電所 2号機

平成 23 年 3 月 12 日 土 曜 日 (2 直) 当直員引継日誌 (2 / 5)

時刻	内 容		分類	
~	中操 ANNテスト 実施		操	
~	RW ANNテスト 実施		RW	
	RW ANNテストにより下記 省令62号要求警報 発生/クリア			
	「R/B付属棟T/Bサンプ液位 高/低」			
	「廃棄物処理設備サンプピット漏洩」			
	「R/B付属棟T/Bサンプピット漏えい」			
(16:26)	MTb ターニングIN		他	
(18:33)	原災法 10条報告 除熱喪失			
(19:44)	RCIC水源 CSTからS/Cに切替		操	
(20:02)	D/W HVH起動(LOCA除外) D/W温度 122℃		操	
(20:50)	D/W 温度 100℃		他	
1:33	発電機水素ポンベ 2次PCV前弁 「N44-F008」「全閉」			
1:37	RFP-T(A, B)ターニング停止		操	
1:39	RFP-T(A, B) MOP A1、B2停止		操	
1:40	MTbターニング停止		操	
1:45	リフトポンプ全台停止		操	
2:06	MTb MSOP停止		操	
2:07	MTb TGOP停止		操	
2:19	IA圧縮機(B)停止		操	
2:19	SA圧縮機(A)停止		操	
2:24	MCC 2A-2-4に水が掛かっているのを確認		他	
2:41	P/C 2A-2(5B) MCC 2A-2-4 開放及びR・O		操	
3:34	PC/H 導入 (MSIV全閉より12時間以内に冷温停止にできず。)		操	
4:50	CAMS(A)	水素濃度 0.2%	酸素濃度 2.1%	操
4:50	CAMS(B)	水素濃度 0.3%	酸素濃度 1.9%	操
	異常なし		操	
4:50	代替注水開始 (RHR(A)洗浄ラインより)			
分類の凡例	M: MRF発行 P: PTW	不: 不適合報告 RW: R/W関係	定: 定例試験・切替 様: 様子見	操: 運転操作 他: その他

当直員引継日誌

当直員引継日誌 (1 / 3)

平成23年3月12日 土曜日		1 直	B 班	[承認] 当直長																							
		— 直		[承認] 当直長 —																							
引継者(作成者)名	— — — —			(B 班)																							
引受者名				(A 班)																							
運 転 状 況	原子炉の状態 運 転 ・ 起 動 ・ <u>高温停止</u> , 冷温停止 ・ 燃料交換																										
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">原子炉モードSW</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">(停止)・燃取・起動</td> </tr> <tr> <td>RHR SHC・FPC</td> <td style="text-align: center;">A, B</td> <td style="text-align: right;">m³/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉水位</td> <td style="text-align: center;">1050</td> <td style="text-align: right;">mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉水温度</td> <td style="text-align: center;">約120</td> <td style="text-align: right;">℃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>FPCプール温度</td> <td style="text-align: center;">40</td> <td style="text-align: right;">℃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>CST / S/C水位</td> <td style="text-align: center;">5.00 m / 240</td> <td style="text-align: right;">cm</td> <td></td> </tr> </table>				原子炉モードSW	(停止)・燃取・起動			RHR SHC・FPC	A, B	m ³ /h		原子炉水位	1050	mm		炉水温度	約120	℃		FPCプール温度	40	℃		CST / S/C水位	5.00 m / 240	cm
原子炉モードSW	(停止)・燃取・起動																										
RHR SHC・FPC	A, B	m ³ /h																									
原子炉水位	1050	mm																									
炉水温度	約120	℃																									
FPCプール温度	40	℃																									
CST / S/C水位	5.00 m / 240	cm																									
(採取時刻: 20 時 00 分)																											
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結 果	状 況																							
		CR挿入, 引抜(ノッチ)・カップリング試験(1)	合格・不合格	良好・要注意・継続中・ <u>中止</u>																							
		計装用空気圧縮機自動起動試験	合格・不合格	良好・要注意・継続中・ <u>中止</u>																							
		所内用空気系からのバックアップ弁作動試験	合格・不合格	良好・要注意・継続中・ <u>中止</u>																							
		IA圧縮機切替	合格・不合格	良好・要注意・継続中・ <u>中止</u>																							
		SA圧縮機切替	合格・不合格	良好・要注意・継続中・ <u>中止</u>																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
備 考																											

福島第二原子力発電所 2号機

平成 23 年 3 月 12 日 土 曜 日 (1 直) 当直員引継日誌 (2 / 3)

時刻	内 容	分類
~	中操 ANNテスト 実施	操
~	RW ANNテスト 実施	RW
	RW ANNテストにより下記 省令62号要求警報 発生/クリア	
	「R/B付属棟T/Bサンプル液位 高/低」	
	「廃棄物処理設備サンプルピット漏洩」	
	「R/B付属棟T/Bサンプルピット漏えい」	
9:46	LPCSベント 4. 0MPa→0. 6MPa	操
9:47	RHR(C)ベント 3. 6MPa→0. 6MPa	操
9:48	RHR(B)ベント 2. 0MPa→0. 6MPa	操
10:17	密封油拡大槽掃気(N42-F067・068調整開)及びRSOP停止	操
11:20	FPCプール仮設温度計設置 36. 5℃	P
11:29	SGTS放射線モニタサンプルラック隔離弁計装Gr. にて強制開	P
11:38	SGTS放射線モニタサンプルポンプ(B)起動 60ℓ/min	P
11:45	CST補給開始 4. 5m	操
12:12	MUWP純水積算流量計バイパス弁 P11-F006全開	操
14:33 ~ 14:36	復水器補給水調節弁前弁 N21-F096全閉	操
	LPCP封水供給元弁 N21-F114全閉	操
	VGS封水補給水入口圧力調整弁前弁P71-F401全閉	操
	蒸化器水位調節弁出口弁N33-MO-F009全閉 (MUWC使用抑制のため)	操
分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他	

運
転
操
作
・
事
象
発
生
時
刻

✓
✓
✓

福島第二原子力発電所 2号機

平成 23 年 3 月 12 日 土 曜 日 (1 直) 当直員引継日誌 (3 / 3)

現場 状 況 ・ 申 し 送 り 事 項	内 容	分類
	1. M/D RFP(B)給水調節弁後弁N21-MO-F028B付近でハンマリング音 ありましたが現在なくなりました。	様
	2. 軽油タンク受入れを考え雨水排水実施中。	操
	3. 新福島変電所で受電しているのは福島東幹線山線1号のみです。	他
	4. 耐圧ベントラインナップまで終了。(手順5まで)	操
	分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他

当直員引継日誌

当直員引継日誌 (1 / 3)

平成23年3月13日 日曜日		2 直	A 班	[承認] 当直長																							
		— 直		[承認] 当直長 —																							
引継者(作成者)名	— — — —			(A 班)																							
引受者名				(班)																							
運転状況	原子炉の状態	運 転 ・ 起 動 ・ <u>高温停止</u> ・ 冷温停止 ・ 燃料交換																									
	<table border="1"> <tr> <td>原子炉モードSW</td> <td>(停止)・燃取・起動</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RHR SHC・FPC</td> <td>A, B</td> <td></td> <td>m³/h</td> </tr> <tr> <td>原子炉水位</td> <td>1050</td> <td></td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>炉水温度</td> <td>約120</td> <td></td> <td>°C</td> </tr> <tr> <td>FPCプール温度</td> <td>42</td> <td></td> <td>°C</td> </tr> <tr> <td>CST / S/C水位</td> <td>4.77 m / 3 m</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	原子炉モードSW	(停止)・燃取・起動			RHR SHC・FPC	A, B		m ³ /h	原子炉水位	1050		mm	炉水温度	約120		°C	FPCプール温度	42		°C	CST / S/C水位	4.77 m / 3 m				
原子炉モードSW	(停止)・燃取・起動																										
RHR SHC・FPC	A, B		m ³ /h																								
原子炉水位	1050		mm																								
炉水温度	約120		°C																								
FPCプール温度	42		°C																								
CST / S/C水位	4.77 m / 3 m																										
(採取時刻: 7 時 00 分)																											
定例試験・定例切替の実施状況	実施時間	内 容	結 果	状 況																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
備 考																											

当直員引継日誌

当直員引継日誌 (1 / 4)

平成23年3月13日 日曜日		1 直	B 班	[承認] 当直長
		— 直		[承認] 当直長
引継者(作成者)名		— — — —		(B 班)
引受者名				(A 班)
原子炉の状態		運 転 ・ 起 動 ・ 高温停止 ・ 冷温停止 ・ 燃料交換		
運 転 状 況	原子炉モードSW		停止 ・ 燃取 ・ 起動	
	RHR SHC・FPC	A, B	m ³ /h	
	原子炉水位	1300	mm	
	炉水温度	約142	℃	
	FPCプール温度	45.8	℃	
	CST / S/C水位	5.00 m / 450	cm	
(採取時刻: 20 時 00 分)				
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結果	状況
		CR挿入, 引抜(ノッチ)・カップリング試験(3)	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
		グラコンファン切替	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
備 考				

福島第二原子力発電所 2号機

平成 23 年 3 月 13 日 日 曜 日 (1 直) 当直員引継日誌 (2 / 4)

時刻	内 容	分類
~	中操 ANNテスト 実施	操
~	RW ANNテスト 実施	RW
	RW ANNテストにより下記 省令62号要求警報 発生/クリア	
	「R/B付属棟T/Bサンプル液位 高/低」	
	「廃棄物処理設備サンプルピット漏洩」	
	「R/B付属棟T/Bサンプルピット漏えい」	
10:44 / 12:15	LPCP(A)起動/停止・・・H/WからCSTへ補給のため	操
	CSTレベル 4. 27m→4. 93m <i>2.66m 238t</i>	
	H/Wレベル OS→OS	
	巻線温度 30. 3℃→100. 2℃	
15:13 / 16:12	LPCP(B)起動/停止・・・H/WからCSTへ補給のため	操
	CSTレベル 4. 21m→4. 63m <i>0.42m 149t</i>	
	H/Wレベル OS→+240mm	
	巻線温度 54. 7℃→101. 1℃	
19:16 ~ <i>0'13</i>	LCWサンプル槽(A)2号CST回収 253m3	RW
	4. 39m→ <i>4. 76m</i>	
19:19 / 20:57	LPCP(C)起動/停止・・・H/WからCSTへ補給のため	操
	CSTレベル 4. 39m→	
	H/Wレベル +290mm→	
	巻線温度 28. 0℃→℃	
19:29	H/W(B)水位高ANN クリア 173mm	他
19:29	H/W(A)水位高ANN クリア 175mm	他
19:32	H/W(C)水位高ANN クリア 175mm	他
19:35 ~ 20:56	RHRポンプ(B) メガー測定 2000MΩ異常なし	P
19:43	ANN盤5・6・7・10 ANN発生即消灯	他
19:43	直流125V 2A地絡クリア/再発生	他
分類の凡例	M:MRF発行 不:不適合報告 定:定例試験・切替 操:運転操作 P:PTW RW:R/W関係 様:様子見 他:その他	

福島第二原子力発電所 2号機

平成 23 年 3 月 13 日 日曜日 (1 直) 当直員引継日誌 (3 / 4)

時刻	内 容	分類
19:53 / 20:09	D/Wスプレイ実施/停止 D/W圧 216.6kPa→214.7kPa D/W温度 117.7℃→118.0℃ S/C圧 331kPa→330kPa	操
20:09 ~ 20:21	炉注入 900mm→1300mm	操
20:21 / 20:29	D/Wスプレイ実施/停止 D/W圧 216.9kPa→212.8kPa D/W温度 118.0℃→117.8℃ S/C圧 232.0kPa→228kPa	操
20:29 / 20:50	S/Cスプレイ実施/停止 D/W圧 216.9kPa→211.6kPa D/W温度 118.0℃→117.9℃ S/C圧 232.0kPa→228kPa	操
20:51	炉注入 900mm→1300mm	操
21:05 /	S/Cスプレイ実施 D/W圧 216.9kPa D/W温度 118.2℃ S/C圧 233.0kPa	操
分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他	

当直員引継日誌

当直員引継日誌 (1 / 3)

平成23年3月14日 月曜日		2 直	A 班	[承認] 当直長
		- 直		[承認] 当直長 -
引継者(作成者)名		-		(A 班)
引受者名		(㊦ 班)		
原子炉の状態		運 転 ・ 起 動 ・ 高温停止 ・ 冷温停止 ・ 燃料交換		
運 転 状 況	原子炉モードSW	(停止) ・ 燃取 ・ 起動		
	RHR SHC ・ FPC	A, B		m ³ /h
	原子炉水位	1300		mm
	炉水温度			°C
	FPCプール温度	48		°C
	CST / S/C水位	4.00 m / 450		cm
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結果	状況
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
備 考	【MRF & 不適合発行】 M152「IA空気圧縮機ユニットA用サイトグラス破損について」AR.88715			
	【MRF & 不適合発行】 M152「IA空気圧縮機ユニットB用サイトグラス破損について」AR.88716			

当直員引継日誌

当直員引継日誌 (1 / 3)

平成23年3月14日 月曜日		1 直	D 班	[承認] 当直長																													
		- 直		[承認] 当直長 -																													
引継者(作成者)名	-			(D 班)																													
引受者名	-			(B 班)																													
運転状況	原子炉の状態	運 転 ・ 起 動 ・ 高 温 停 止 ・ 冷 温 停 止 ・ 燃 料 交 換																															
	<table border="1"> <tr> <td>原子炉モードSW</td> <td>(停止)・燃取・起動</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RHR SHC・FPC</td> <td>A,(B)</td> <td>1600</td> <td>m³/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉水位</td> <td></td> <td>3300</td> <td>mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炉水温度</td> <td></td> <td>85.8</td> <td>°C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>FPCプール温度</td> <td></td> <td>51</td> <td>°C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>CST / S/C水位</td> <td>3.90</td> <td>m / 5</td> <td>m</td> <td></td> </tr> </table>	原子炉モードSW	(停止)・燃取・起動				RHR SHC・FPC	A,(B)	1600	m ³ /h		原子炉水位		3300	mm		炉水温度		85.8	°C		FPCプール温度		51	°C		CST / S/C水位	3.90	m / 5	m		SHC水位計 給水ノズル温度⑥	
原子炉モードSW	(停止)・燃取・起動																																
RHR SHC・FPC	A,(B)	1600	m ³ /h																														
原子炉水位		3300	mm																														
炉水温度		85.8	°C																														
FPCプール温度		51	°C																														
CST / S/C水位	3.90	m / 5	m																														
定例試験・定例切替の実施状況	実施時間	内 容	結 果	状 況																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
備 考																																	

福島第二原子力発電所 2号機

平成 23 年 3 月 14 日 月 曜 日 (1 直) 当直員引継日誌 (2 / 3)

時刻	内 容	分類
~	中操 ANNテスト 実施	操
~	RW ANNテスト 実施	RW
	RW ANNテストにより下記 省令62号要求警報 発生/クリア	
	「R/B付属棟T/Bサンプ液位 高/低」	
	「廃棄物処理設備サンプピット漏洩」	
	「R/B付属棟T/Bサンプピット漏えい」	
10:48	RHR(B)原子炉注水開始 300m ³ /h (LPCIにて)	操
	890 → 4030 mm * アップセット水位計	他
	◆RHR(B)運転モード	他
	・LPCI 270m ³ /h	他
	・S/Cクーリング+S/Cスプレイ 1400m ³ /h	他
	・トータル 1670m ³ /h	他
	※S/C → SRV → S/C 冷却中	他
	S/C温度 117°C (MAX) → 低下中	他
	S/P圧力 233kPa → 低下中	他
	D/W雰囲気温度 116°C → 低下中	他
	原子炉圧力 0.40MPa → 低下中 温度 147°C (換算表)	他
	SRV(G)排気温度 148.7°C → 低下中	他
14:10	原災法 15条 条件脱出 (圧力制御機能喪失)	他
	S/C温度 100°C未満	他
14:20	原子炉冷温停止 炉水温度 100°C未満	他
15:00 ~ 15:27	【サンプポンプ水没のため電源「OFF」】	操 ✓
	C/S LCW(A) サンプポンプ(A)(C)	
	T/B LCW(A) サンプポンプ(A)(C)	
15:00 ~ 15:27	【サンプポンプ水没の可能性があるので、電源「OFF」】 二重槽満水	操 ✓
	T/B HCW(A) サンプポンプ(A)(C)	
	R/B LCW(A) サンプポンプ(A)(C)	
分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他	

福島第二原子力発電所 2号機

平成 23 年 3 月 14 日 月 曜 日 (1 直) 当直員引継日誌 (3 / 3)

現場状況・申し送り事項	内 容	分類
		1. 発電機H2パージ操作は排気ライン、ボンベ建屋からの配管等の点検後とします。 当直長←→ GM
	2. 漏洩関連	他
	① R/B 5F 北西 4m×4m×0.1cm=16L サーベイ結果 汚染なし ✓	
	② R/B 4F 北西 6m×6m×0.1cm=36L サーベイ結果 汚染なし ✓	
	③ R/B 3F 南西 8m×3m×0.1cm=24L サーベイ結果 汚染なし ✓	
	※①~③全て、空調ダクトからの漏洩。連続滴下中。地震時のFPCプール スロッシングの影響と思われる。拭き取り未実施。汚染なし表示設置。	
	④ R/B 2F 北東 2m×2m×0.1cm=4L サーベイ未実施 ✓	
	※④空調ダクトからでた模様。滴下なし。	
	⑤ R/B 1F 大物搬入口付近 4m×4m×0.1cm=16L サーベイ未実施 ✓	
	※⑤6F天井から滴下中。結露水と思われる。	
	⑥ R/B B1F 南東 50cm×30cm×0.1cm=150cc サーベイ未実施 ✓	
	※⑥漏洩箇所不明。滴下なし。	
	⑦ T/B B1F 南 10m×1m×0.1cm=10L サーベイ未実施 ✓	
	※⑦漏洩箇所不明。滴下なし。海水の模様。	
	◆サーベイについては、汚染の可能性がなく、漏洩継続でなければ、後日落ち着いてからサーベイ依頼しましょう。	
	3. RHRCサンプリング Actなし確認	他 ✓
	4. D/W内で、ハンマー音のような音が不規則な周期で発生しています。原因は不明です。念のため、D/W内パラメータを1回/hの頻度でデータ採取中です。	他 ✓
	5. D/W入口 N2充填操作実施しました。 現在、IA喪失のため、P52-AO-F087がF. Cになっており、供給停止していました。 バイパス弁(P52-F090)を「開」にし、チャージ実施。(現在、「全閉」中) 使用の際は、バイパス弁にてチャージが必要です。	他
分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他	

1号機 運転日誌

太枠は炉規則第7条/保安規定第120条対象記録

福島第二原子力発電所 1号機

運転日誌

2011年3月11日 金曜日

CR位置確認については、運転日誌(制御棒位置)にて管理することとする。

定時打ち出し等に記録を要しないときは運転日誌(制御棒位置)に記録することとする。

炉規則第7条、保安規定第120条	原子炉の状態が運転及び起動において1時間ごと
保安規定21条	原子炉の状態が運転及び起動において24時間ごと

項目	要求記録確認表(引)				プラント状態をチェックする)			
	炉水温度	燃料の状況	プールの状態	加圧	記録項目確認の加圧	1直	2直	記録が可能な項目
定格出力一定運転中	→	→	→	→	✓	✓	✓	1.7, 9.10
発電機並列中	→	→	→	→	✓	✓	✓	1.7, 9.10, 22
運転	→	→	→	→	✓	✓	✕5	1.4~1.10.12~18.21
起動	→	→	→	→	✓	✓	✓	12.2.7~18.21
高温停止	→	→	→	→	✓	✓	✓	1.7, 9.11
65°C以上	→	→	→	→	✓	✓	✓	1.7, 9.11
高温停止	→	→	→	加圧	✓	✓	✓	1.7, 9.11, 19
65°C未満	→	→	→	→	✓	✓	✓	1.7, 9.11
燃料交換	→	→	→	→	✓	✓	✓	1.7, 9.10, 水
燃料交換	→	→	→	→	✓	✓	✓	1.7, 9.11
格納容器閉鎖中	→	→	→	→	✓	✓	✓	1.4~1.10

記録確認項目		備考
1	CUW F/D入口温度	
2	サブプレッシャー	9.13.48
3	サブプレッシャー高圧	26
4	格納容器温度	23, 27, 20
5	原子炉出口(制御棒, SRNM)	9.120
6	格納容器内の原子炉冷却材温度	13.31
7	格納容器内の原子炉冷却材温度(補3)	
8	格納容器内の原子炉冷却材温度(補3)	9.35, 34.7, 120
9	主蒸気温度	9.130
10	原子炉出口温度	9.120
11	主蒸気温度	9.120
12	格納容器温度	9.130
13	格納容器温度	9.130
14	格納容器温度	9.130
15	格納容器温度	9.130
16	格納容器温度	9.130
17	格納容器温度	9.130
18	格納容器温度	9.130
19	格納容器温度	9.130
20	格納容器温度	9.130
21	格納容器温度	9.130
22	格納容器温度	9.130

確認	承認			作成			プロセス計算機データ確認
	当直長	当直副長	当直員	当直長	当直副長	当直員	
原子炉主任技術者							異常なし
							別紙有り
							異常なし
							別紙有り
							異常なし
							別紙有り
							異常なし
							別紙有り

保安規定	0,18,120	9,13,40,46	9,13,45	9,13,48	26
項目	1	2	3	4	5
時刻	H13-P602	H13-P601	H13-P645,646	H13-P678	BOPPR'
計器	P33-CRS616	T48-L/PR621	T23-TR8601A0	P33-O ₂ RS621	原子炉熱出力
PID	CA202	DA053	DA030~DA041		原子炉平均熱出力
1					101
2					101
3					101
4					101
5					101
6	0.06	+1	19.6	2.23	
7					
8					
9					
10					
11					
12	0.06	+1	19.6	2.22	3288以下
13					3288以下
14					3288以下
15					
16					5.0x10 ³
17					1.0x10 ⁴
18		+35	50.0	2.22	6.0x10 ³
19					4.5x10 ³
20					4.0x10 ³
21					3.0x10 ³
22					2.0x10 ³
23					3.0x10 ³
24		+85	84.0	1.40	3.0x10 ³

9,26,27,120									
熱出力・炉心の中性子束密度									
原子炉に1体以上燃料が装荷されている場合連続									
原子炉熱出力(補1)									
(SRNM) (APRM)									
H13-P603									
C51-NR602A,B,D									
1	101	101	101	101	101	101	101	101	101
2	101	101	101	101	101	101	101	101	101
3	101	101	101	101	101	101	101	101	101
4	101	101	101	101	101	101	101	101	101
5	101	101	101	101	101	101	101	101	101
6	101	101	101	101	101	101	101	101	101
7	101	101	101	101	101	101	101	101	101
8	101	101	101	101	101	101	101	101	101
9	101	101	101	101	101	101	101	101	101
10	101	101	101	101	101	101	101	101	101
11	101	101	101	101	101	101	101	101	101
12	101	101	101	101	101	101	101	101	101
13	101	101	101	101	101	101	101	101	101
14	101	101	101	101	101	101	101	101	101
15	101	101	101	101	101	101	101	101	101
16	101	101	101	101	101	101	101	101	101
17	101	101	101	101	101	101	101	101	101
18	101	101	101	101	101	101	101	101	101
19	101	101	101	101	101	101	101	101	101
20	101	101	101	101	101	101	101	101	101
21	101	101	101	101	101	101	101	101	101
22	101	101	101	101	101	101	101	101	101
23	101	101	101	101	101	101	101	101	101
24	101	101	101	101	101	101	101	101	101

9,120														
原子炉に使用している冷却材及び減速材の毎日の積存量														
毎日一回														
補給水積算記録														
格納容器内の原子炉冷却材漏えい率														
本日積み	896	221	700	190	470	726	543	016	420	236	839	HCW	0.001	m/h
昨日積み	895	766	270	1号機補給水量	722	192	016	221	236	705	金満液量	0.182	m/h	
積み差	455	430	264	960	4	351	199	134						

項目	発電機出力	変圧器等積算														
		所内変圧器					超励変圧器				2号機		所内電力			
		1A-1	1A-2	1B-1	1B-2	小計	1SA-1	1SA-2	1SB-1	1SB-2	小計	超励変圧器合計	2号機合計	所内電力合計		
時刻	読み	×10 ³ kWh	×10 ³ kWh	×10 ³ kWh	×10 ³ kWh	×10 ³ kWh	×10 ³ kWh	×10 ³ kWh	×10 ³ kWh	×10 ³ kWh	×10 ³ kWh	×10 ³ kWh	×10 ³ kWh	MWh	MWh	MWh
24	89	52	90	12	99	43	98	71	336.8	295.2	577.0	833.0				
0	32	89	52	90	12	99	43	98	70	297.5	191.0	529.1	902.5			
差	131.4	433.4	131.3	485.4	060.3	297.5	191.0	529.1	902.5							
	125.2	158.4	158.9	101.6	544.1	39.3	104.2	47.9	130.5	321.9	884.4	777.56				

1. 炉規則第7条、保安規定第120条対象記録は運転記録のデータである。
 2. CUW F/D入口流量が記録できない場合は代替記録採取場所により記録する。詳細は要項を確認すること。
 3. 原子炉冷却材温度変化率は再循環ポンプ入口温度(原子炉冷却材浄化系入口温度)の修正時の誤差と1時間毎の温度を確認し、温度変化が0.5℃を超えていないことを確認する。

注意事項(運転日誌共通)
 1. 運転日誌記録の項目に●が記載されているものは、BOP打合せ要項記録又は、特設仕様で記録が要求される項目のため、毎時打ち出し記録を記録しデータに異常が無い事を確認し登録すること。
 2. PTW以外で記録不可能な場合は「-」としその理由を余白に記載する。PTWの場合は「PTW」と記載する。
 3. 記録不可能な場合は漏れ値の欄に「/」とする。(運転日誌別紙の●項目も同様)

記事 14:48 宮城県三陸沖地震により原子炉自動スクラム、炉内電源自動切替スクラムにて
 ※1. 23:30 採取 ※5 換気調整 E班 ※6. PCIS隔離中
 ※2. 3/12 2:38 採取 2011.3.12
 ※3. CUW, PLR, SHC 停止のため、採取不可 10:13~11:12 O-D-1 実施
 ※4. M/C C系電源が無いため、採取不可(記録計電源喪失) 11:16~ P-1ブロック

運 転 日 誌 別 紙

2011 年 3 月 11 日 金 曜 日

原子炉
主任技術者

1922.227

	承認	作成	年月日
24日			
11日			
12日			
26日			

保安規定 炉規則第7条 保安規定 第120条 記録項目	9,35,36,37,120		9,120										37	56	38	他Gr使用データ																			
	炉心の温度 原子炉冷却材温度変化率		冷却材出口温度			冷却材入口温度			冷却材流量		冷却材圧力					再結合装置内の温度		発電機出力																	
記録すべき 場合、程度	●再循環ポンプ入口温度 (●原子炉冷却材浄化系入口温度)		●主蒸気温度										●高圧ヒータ出口温度			●主蒸気流量		●給水流量		●給水圧力		●主蒸気圧力		●排ガス再結合器温度				原子炉を 昇圧する場合 (補1)		原子炉に1階以上昇圧が保た れている場合(補1)		原子炉の状態が 変化、起動の場合		発電機並列運転時	
	A(CUW) B		1 2 3 4			A B C			×10 ³ l/h		×10 ³ l/h		MPa		MPa		A B 上部 下部 上部 下部				19 ●最低 圧力度 容器		20 ●原子 炉水位		21 ●原子 炉圧力		22 ●電 力 量								
時刻	°C		°C			°C			×10 ³ l/h		×10 ³ l/h		MPa		MPa		°C				°C		mm		MPa		×10 ⁴ kWh		MWh						
計器	H13-P603 (H13-P614) B35-TR605 (E12-TRS601)		H13-P674			H13-P674			H13-P671-1		H13-P672		H13-P682				H13-P614		H13-P671-1		H13-P679														
PID	CC020 (CA180) CC021		CC036			FA192 FA193 FA194			CC040 FC060		FA180		TA001		N62-TRS601 ① ② ③ ④				-		CA070		CA033				EI-600		GK003						
0																																			
1																																			
2																																			
3																																			
4																																			
5																																			
6																																			
7																																			
8																																			
9																																			
10																																			
11																																			
12																																			
13																																			
14																																			
15																																			
16																																			
17																																			
18																																			
19																																			
20																																			
21																																			
22																																			
23																																			
24																																			

記事
※ PLR, CUW停止の為、原子炉圧力による飽和温度を記録

補足事項
補1 原子炉圧力容器漏えい(水圧)検査等で原子炉を加圧する場合に採取する。

注. 記載方法

- プラント起動により原子炉の状態が起動となった後の2直から記載を開始する。
- 2直で原子炉の状態が「起動」になった場合は、当該2直分についても記載する。
- プラント停止により原子炉の状態が冷温停止となったら記載を終了する。以降、その日が終日「冷温停止」の場合はチェックシートの作成は行わない。
尚、原子炉の状態が冷温停止となった直の点検目録時間(引継前)よりも早く確認した場合は記事情形に確認した時間を記載する。
- 計算機待機監視異常なしの系統は「レ」を記載し、右表のチェックは行わない。
計算機待機監視異常なしは以下の状態をもって確認を行う。
・プロセス計算機が正常に動作し、計算機待機監視機能が正常である
・計算機待機監視警報が発生していない(1号機は作動除外警報をこれに代える)
- 系統希釈ブロー操作等にて各系統の電動弁テストスイッチが「テスト」位置にあり、通常の状態と異なる場合は、計算機待機監視異常なしのチェックを行い、通常の状態と異なる系統のみ右表のチェックを行う
- 計算機待機監視異常がある系統は「X」を記載し、右表の該当する系統すべての機器の状態をチェックする。

福島第二原子力発電所 1号機 非常用機器チェックシート

2011年3月11日 金曜日

2直	承認	作成	
	当直長	当直副長	当直員

項	目	項	目	
HPCS	計算機待機監視異常なし	ADS A	B22-AO-F001B	閉 ✓
			B22-AO-F001C	閉 ✓
			B22-AO-F001D	閉 ✓
RHR B, C	計算機待機監視異常なし	ADS A	B22-AO-F001H	閉 ✓
			B22-AO-F001L	閉 ✓
			B22-AO-F001R	閉 ✓
RHR R RHR C EECW B	計算機待機監視異常なし	ADS A	B22-AO-F001S	閉 ✓
			P52-MO-F041A	閉 ✓
			P52-MO-F031A	開 ✓
内側隔離弁	計算機待機監視異常なし	ADS A	B22-AO-F001A	自動(閉) ✓
			B22-AO-F001B	自動(閉) ✓
			B22-AO-F001C	自動(閉) ✓
外側隔離弁	計算機待機監視異常なし	ADS A	B22-AO-F001D	自動(閉) ✓
			B22-AO-F001E	自動(閉) ✓
			B22-AO-F001F	自動(閉) ✓
LPCS	計算機待機監視異常なし	ADS A	B22-AO-F001G	自動(閉) ✓
			B22-AO-F001H	自動(閉) ✓
			B22-AO-F001J	自動(閉) ✓
RHR A	計算機待機監視異常なし	ADS A	B22-AO-F001K	自動(閉) ✓
			B22-AO-F001L	自動(閉) ✓
			B22-AO-F001M	自動(閉) ✓
RHR R RHR C EECW A	計算機待機監視異常なし	ADS B	B22-AO-F001N	自動(閉) ✓
			B22-AO-F001P	自動(閉) ✓
			B22-AO-F001Q	自動(閉) ✓
RCIC	計算機待機監視異常なし	ADS B	B22-AO-F001R	自動(閉) ✓
			B22-AO-F001S	自動(閉) ✓
			B22-AO-F001T	自動(閉) ✓
DG	計算機待機監視異常なし	ADS B	P52-MO-F041B	閉 ✓
			P52-MO-F031B	開 ✓
			B22-AO-F001B	閉 ✓
RCIC	計算機待機監視異常なし	ADS B	B22-AO-F001C	閉 ✓
			B22-AO-F001D	閉 ✓
			B22-AO-F001H	閉 ✓
RCIC	計算機待機監視異常なし	ADS B	B22-AO-F001L	閉 ✓
			B22-AO-F001R	閉 ✓
			B22-AO-F001S	閉 ✓

項	目	項	目	項	目	項	目				
HPCS	HPCS DG	S, B	RHR B, C	E12-MO-F009B	開	RHR A	E12-AO-F017A	閉			
	HPCS DG BKR	S, B		残留熱除去ポンプB	S, B		E12-MO-F013A	閉	E51-AO-F008	閉	
	E22-F006	開		E12-MO-F027B	閉		E12-MO-F012A	閉	E51-MO-F012	開	
	E22-AO-F027	閉		E12-AO-F068B	閉		E12-MO-F011A	閉	E12-MO-F011	開	
	E22-AO-F005	閉		E12-MO-F090B	閉		E12-MO-F021A	閉	RCIC系封水ポンプ	RUN	
	E22-MO-F004	閉		E12-MO-F092B	閉		E12-MO-F090A	閉	E51-MO-F015	開	
	高圧炉心スプレイポンプ	S, B		E12-AO-F029B	閉		E12-MO-F092A	閉	E51-MO-C002	開	
	E22-MO-F001	開		E12-MO-F010B	開		E12-AO-F058A	閉	E51-MO-F013	閉	
	E22-MO-F012	閉		E12-MO-F022B	閉		E12-AO-F007A	閉	E51-SO-F088	閉	
	HPCS系封水ポンプ	RUN		P44-AO-F109B	閉		E12-MO-F008A	閉	E51-MO-F048	開	
	E22-MO-F007	閉		EECWポンプB	S, B		E12-MO-F001A	開	RCIC	RCIC復水ポンプ	S, B
	E22-MO-F011	閉		P48-MO-F138B	閉		E12-MO-F036A	開	E51-MO-F024	閉	
E22-MO-F010	閉	P48-MO-F132D	閉	E12-MO-F004A	開	E51-AO-F051	閉				
E22-MO-F009	閉	P48-MO-F132B	閉	E12-MO-F009A	開	E51-AO-F052	開				
P49-AO-F109	閉	RHRC補給水ポンプB	S, B	残留熱除去ポンプA	S, B	RCIC真空ポンプ	S, B				
P49-MO-F112	閉	RHRC ポンプD	S, B	E12-MO-F027A	閉	E51-AO-F031	閉				
HPCSポンプ	S, B	RHRC ポンプB	S, B	E12-AO-F029A	閉	E51-AO-F028	開				
P49-MO-F204	閉	RHR R RHR C EECW B	RHR S ポンプB	S, B	E12-MO-F010A	開	E51-AO-F027	開			
HPCSポンプ	S, B	P48-MO-F119B	閉	E12-MO-F068A	閉	E51-MO-F010	閉				
E12-F030B	開	P44-MO-F112B	閉	E12-MO-F022A	閉	E51-MO-F009	閉				
E12-F023A	開	P48-SO-F182B	閉	P44-AO-F109A	閉	DG	DG A	S, B			
E12-F023B	開	P48-MO-F103B	閉	P48-AO-F136	閉	DG A BKR	S, B				
E12-F008B	開	P48-MO-F205B	閉	EECWポンプA	S, B	DG B	S, B				
E12-F008C	開	RHR S ポンプD	S, B	P48-MO-F138A	閉	DG B BKR	S, B				
E12-AO-F058C	閉	E12-MO-F052B	閉	P48-MO-F132C	閉	記 事					
E12-AO-F007C	閉	E12-MO-F024B	閉	P48-MO-F132A	閉						
E12-MO-F006C	閉	E12-MO-F024A	閉	RHRC補給水ポンプA	S, B						
残留熱除去ポンプC	S, B	E12-MO-F028B	閉	RHRC ポンプC	S, B						
E12-MO-F001C	開	E12-MO-F033	閉	RHRC ポンプA	S, B						
E12-MO-F072	閉	E12-MO-F028A	閉	RHR S ポンプA	S, B						
P48-MO-F179	閉	E12-MO-F053B	閉	P48-MO-F119A	閉						
E12-SO-F074	開	E12-MO-F053A	閉	P44-MO-F112A	閉						
E12-MO-F032	閉	E12-MO-F025B	閉	P48-SO-F182A	閉						
E12-MO-F036C	開	E12-MO-F025A	閉	P48-MO-F103A	閉						
RHR封水ポンプ	RUN	E21-F005	開	P48-MO-F205A	閉						
E12-AO-F017B	閉	E21-AO-F024	閉	RHR S ポンプC	S, B						
E12-MO-F013B	閉	E21-AO-F004	閉	E51-MO-F038	閉						
E12-MO-F012B	閉	E21-MO-F003	閉	E51-AO-F100	開						
E12-MO-F011B	閉	低圧炉心スプレイポンプ	S, B	E51-HO-C002	開						
E12-MO-F021B	閉	E21-MO-F001	開	E51-AO-F036	閉						
E12-AO-F058B	閉	E21-MO-F006	閉	E51-AO-F007	閉						
E12-AO-F007B	閉	E21-MO-F008	開	E51-MO-F017	閉						
E12-MO-F006B	閉	LPCS系封水ポンプ	RUN	E51-MO-F006	閉						
E12-MO-F001B	開	RHR A	E12-F008A	開	E51-MO-F002	開					
E12-MO-F036B	閉	E12-F030A	開	E51-MO-F018	閉						
E12-MO-F004B	開			E51-AO-F037	閉						

太枠は炉規則第7条/保安規定第120条対象記録

福島第二原子力発電所 1号機

運転日誌

2011年3月12日 土曜日

・OR位置確認については、運転日誌(制御棒位置)にて管理することとする。

・定時打ち出し等にて記録を誤せないとは運転日誌(制御棒位置)に記録することとする。

炉規則第7条、保安規定第120条	原子炉の状態が運転及び起動に於いて1時間以上
保安規定21条	原子炉の状態が運転及び起動に於いて24時間に1回

要求記録項目表(引継ぎ)	プラント状態をチェックする				
	炉水温度	燃料の状態	グループの状態	の加圧	記録が必要項目
発電機出力一定運転中	→	→	→	→	1.8,3,10
発電機停止中	→	→	→	→	1.7,8,10,22
運転	→	→	→	→	1~4,7~10,12~18,21
	→	→	→	→	1.2,3,7~10,21
高温停止	→	→	→	✓✓✓✓	1.2,3,7~11
65℃以上	→	→	→	→	1.2,3,7~11
65℃未満	→	→	→	→	1.2,3,7~11,19
原子炉の状態	→	→	→	→	1.2,3,7~11,19
	→	→	→	→	1.2,3,7,9~11,20
燃料交換	→	→	→	→	1.2,3,7,9~11
	→	→	→	→	1.7,10,11
燃料交換	→	→	→	→	1.2,3,7~11
格納容器閉鎖中	→	→	→	→	1~4,7~10

記録確認項目		記録する項目
1	CDW 1/F入口温度	8
2	サブプレッシャーポンプ入口温度	8
3	サブプレッシャーポンプ入口最高温度	8
4	格納容器内温度	8
5	原子炉冷却材循環ポンプ入口温度(1号炉用)	8
6	原子炉冷却材循環ポンプ入口最高温度	2,26,27,120
7	格納容器内温度	0,120
8	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	13,31
9	格納容器内圧力	—
10	格納容器内圧力	—
11	格納容器内圧力	—
12	格納容器内圧力	—
13	格納容器内圧力	—
14	格納容器内圧力	—
15	格納容器内圧力	—
16	格納容器内圧力	—
17	格納容器内圧力	—
18	格納容器内圧力	—
19	格納容器内圧力	—
20	格納容器内圧力	—
21	格納容器内圧力	—
22	格納容器内圧力	—
23	格納容器内圧力	—
24	格納容器内圧力	—

※全燃料取出中でグループが閉鎖されている場合はRVSスタッドボルトの締付を行う場合はRVSスタッドボルト締付は再度再確認ポンプ入口温度(原子炉冷却材入口温度)の記録を行う。

・記録確認項目の項目に●が記載されているものは、BOP打倒後記録又は、特殊な状態で記録が要求される項目を示し、その項目に記録の要求があり、計量機打出し等により記録ができない場合、又は記録が要求される運転状態になった場合は運転日誌別紙を作成する。

確認	承認	作成		プロセス計量機データ確認
		当直長	当直副長	
原子炉主任技術者	2直	11.3.3.27		異常なし
				異常なし
1-1直	11.3.3.27		異常なし	
			異常なし	
1-2直	11.3.3.27		異常なし	
			異常なし	
2直	11.3.3.27		異常なし	
			異常なし	

保安規定	9,18,120	9,13,40,46	9,13,45	9,13,48	26
項目	(補2) C入口電圧	サブプレッシャーポンプ水位	サブプレッシャーポンプ最高温度	格納容器温度	原子炉熱出力
時刻	μS/cm	cm	℃	%	MWt
計器	H13-P602	H13-P601	H13-P645,646	H13-P678	BOP等
PID	CA202	DA053	DA030~DA041	—	CA081 CA082
1					
2					
3					
4					
5					
6		420	118.0	1.25	
7					
8					
9					
10					
11					
12		1240	118.0	1.25	
13					
14					
15					
16					
17					
18		1438	115.2	1.25	
19					
20					
21					
22					
23					
24		1529	119.5	1.24	

9,26,27,120											
熱出力・炉心の中性子束密度											
原子炉に1体以上燃料が装荷されている場合連続											
※1 原子炉熱出力(補1)											
※3 (SRNM) APRM)											
E A F B G C H D											
H13-P603											
051-NR602A,B,C,D											
1	2.1	1.9	3.0	3.0	2.5	1.9	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2
2	2.1	1.9	2.3	2.5	2.5	2.5	2.2	2.2	2.4	2.4	2.4
3	2.1	1.9	2.3	2.5	2.5	2.5	2.2	2.2	2.4	2.4	2.4
4	2.3	2.2	2.4	2.7	2.9	2.6	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5
5	2.3	2.2	2.4	2.7	2.9	2.6	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5
6	2.3	2.2	2.4	2.7	2.9	2.6	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5
7	2.3	2.2	2.4	2.7	2.9	2.6	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5
8	2.3	2.2	2.4	2.7	2.9	2.6	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5
9	2.3	2.2	2.4	2.7	2.9	2.6	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5
10	2.3	2.2	2.4	2.7	2.9	2.6	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5
11	2.3	2.2	2.4	2.7	2.9	2.6	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5
12	2.3	2.2	2.4	2.7	2.9	2.6	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5
13	2.4	2.3	2.5	2.8	3.0	2.2	2.5	2.5	2.6	2.6	2.6
14	2.4	2.3	2.5	2.8	3.0	2.2	2.5	2.5	2.6	2.6	2.6
15	2.4	2.3	2.5	2.8	3.0	2.2	2.5	2.5	2.6	2.6	2.6
16	2.4	2.3	2.5	2.8	3.0	2.2	2.5	2.5	2.6	2.6	2.6
17	2.4	2.3	2.5	2.8	3.0	2.2	2.5	2.5	2.6	2.6	2.6
18	2.6	2.6	2.7	2.9	3.4	2.5	2.6	2.7	2.7	2.7	2.7
19	2.8	2.8	2.8	3.0	3.5	2.5	2.5	3.0	3.0	3.0	3.0
20	2.8	2.8	2.8	3.0	3.5	2.5	2.5	3.0	3.0	3.0	3.0
21	2.8	2.8	2.8	3.0	3.5	2.5	2.5	3.0	3.0	3.0	3.0
22	2.8	2.8	2.8	3.0	3.5	2.5	2.5	3.0	3.0	3.0	3.0
23	2.8	2.8	2.8	3.0	3.5	2.5	2.5	3.0	3.0	3.0	3.0
24	2.8	2.8	2.8	3.0	3.5	2.5	2.5	3.0	3.0	3.0	3.0

9,120														
原子炉に使用している冷却材及び減速材の毎日の積給量														
毎日1回														
補給水積算記録														
格納容器内の原子炉冷却材漏えい率														
全積給量(%)														
2号機使用分(%)														
D/W LCWサブ(%)														
D/W HCWサブ(%)														
D/W ケーラードン(%)														
本日積り	896	531	490	209	300	726	543	016	420	236	839	HCW	※5	ml/h
前日積り	896	221	1700	1号機積給水量(%)		726	543	016	420	236	839	全積液量	※5	ml/h
残り量	※4	309	1790	100		690	0	0	0	0	0			

9,13,31																
原子炉の状態が運転、起動、高温停止又はプラント起動前の格納容器閉鎖~プラント停止後の格納容器開放まで																
変圧器等積算																
所内変圧器																
起動変圧器																
2号機																
所内電力集合計																
時刻	24	0	差	H13-P679		H13-P678		H13-P679		H13-P678		H13-P679		H13-P678		
時刻	24	0	差	EI-600	EI-730	EI-731	EI-732	EI-733	EI-714	EI-716	EI-718	EI-717	H13-P679		H13-P678	
時刻	24	0	差	89	52	90	12	99	43	98	71	3598	331.6	613.8	124.5	
時刻	24	0	差	33	89	52	90	12	99	43	98	71	336.8	295.2	577.0	033.0
時刻	24	0	差	781.8	558.6	289.7	644.3	161.9	336.8	295.2	577.0	033.0	27.98	159.72	25.68	162.02
時刻	24	0	差	0	0	0	0	0	23.0	36.4	36.8	91.5	189.7	25.68	162.02	

注意事項(運転日誌共通)

1. 運転日誌別紙の項目に●が記載されているものは、BOP打倒後記録又は、特殊な状態で記録が要求される項目のため、都府打出し記録を記録しデータに異常が無い事を確認し記録すること。

2. PTV以外で記録不可な場合は「-」としその理由を空白に記録する。PTVの場合は「PTV」に記録する。

3. 記録不整合な場合は当該直の積を「/」とする。(運転日誌別紙の●項目も同様)

記事

※1. SRNM A.C.E.G 電源喪失により CRT 302 で採取 2109 記録済 / 電源喪失 / 記録済

※2. DA053 オバー・スクールの為、T48-LR622 (H13-P679) にて採取

※3. SRNM A.C.E.G CRT の電源喪失により採取不能 / 2109 電源喪失 / 記録済

※4. オイル流量計 (F1-F055) 不具合の為 15ml/s 計測中

※5. PC IScd 隔離弁「全閉」

※6. 誤記訂正 H13.3.13

運 転 日 誌 別 紙

2011 年 3 月 12 日 土 曜 日

原子炉主任技師

2011.3.27

承認	記録	作成	整理
2			
3			
4			
5			
6			
7			

保安規定 炉規則第7条 保安規定 第120条 記録項目	9,35,36,37,120		9,120										37	56	38	他Gr使用データ														
	炉心の温度 原子炉冷却材温度変化率		冷却材出口温度		冷却材入口温度		冷却材流量		冷却材圧力		再結合装置内の温度				発電機出力															
	●再循環ポンプ入口温度 (●原子炉冷却材浄化系入口温度)		●主蒸気温度										●高圧ヒータ出口温度			●主蒸気流量	●給水流量	●給水圧力	●主蒸気圧力	●排ガス再結合器温度		発電機並列運転時								
	原子炉の状態が運転及び起動において1時間ごと																													
項目	12		13~19										20	21	22	23~25														
時刻	A(CUW)		1				2				3		4		A		B		上部		下部		原子炉水位		原子炉圧力		視み		電力量	
	°C		°C				°C		°C		°C		°C		°C		°C		°C		°C		mm		MPa		×10 ⁴ kWh		MWh	
計器	H13-P603 (H13-P614)		H13-P674										H13-P671-1		H13-P672		H13-P682				H13-P614		H13-P671-1				H13-P679			
	B35-TR605 (E12-TRS601)		N11-TR601				C34-FR601		N21-PI610		EHGコントロール		N62-TRS601				B32-TRS63 計器(1,2,3,6,9)		C34-LR660		C34-PI662		EI-600		GK003					
PID	CC020 (CA180)	CC021	CC036				FA192	FA193	FA194	CC040	FC060	FA180	TA001	LA002	LA004	LA003	LA005	-	CA070	CA033										
0																														
1	172																													
2	184																													
3	187																													
4	167																													
5	136																													
6	125																													
7	123																													
8	125																													
9	123																													
10	122																													
11	125																													
12	122																													
13	125																													
14	123																													
15	125																													
16	123																													
17	123																													
18	123																													
19	125																													
20	125																													
21	126																													
22	125																													
23	129																													
24	128																													

記事
* PLR. CUW 停止の為、原子炉圧力による飽和温度を記録

補足事項
補1 原子炉圧力容器漏えい(水圧)検査等で原子炉を加圧する場合に採取る。

注. 記載方法

- プラント起動により原子炉の状態が起動となった後の2直から記載を開始する。
 - 2直で原子炉の状態が「起動」になった場合は、当該2直分についても記載する。
 - プラント停止により原子炉の状態が冷温停止となったら記載を終了する。以降、その日が終日「冷温停止」の場合はチェックシートの作成は行わない。
- 尚、原子炉の状態が冷温停止となった直の点検目録時間(引継)よりも早く確認した場合は記事項に確認した時間を記載する。
- 計算機待機監視異常なしの系統は「レ」を記載し、右表のチェックは行わない。
計算機待機監視異常なしは以下の状態をもって確認を行う。
・プロセス計算機が正常に動作し、計算機待機監視機能が正常である
・計算機待機監視警報が発生していない(1号機は伊勢除外警報をこれに替える)
 - 系統常時フロー操作等に各系統の電動弁テストスイッチが「テスト」位置にあり、通常の状態と異なる場合は、計算機待機監視異常なしのチェックを行い、通常の状態と異なる系統のみ右表のチェックを行う
 - 計算機待機監視異常がある系統は「×」を記載し、右表の該当する系統すべての機器の状態をチェックする。

福島第二原子力発電所 1号機 非常用機器チェックシート

2011年3月12日 土曜日

2直	承認	作成	
	当直長	当直副長	当直員

項	目	項	目	
HPCS	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001B	閉
			B22-AO-F001C	閉
			B22-AO-F001D	閉
			B22-AO-F001H	閉
RHR B, C	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001L	閉
			B22-AO-F001R	閉
			B22-AO-F001S	閉
			P52-MO-F041A	閉
RHR RHR EECW B	計算機待機監視異常なし	X	P52-MO-F031A	開
			B22-AO-F001A	自動(閉)
			B22-AO-F001B	自動(閉)
			B22-AO-F001C	自動(閉)
内側 隔離弁	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001D	自動(閉)
			B22-AO-F001E	自動(閉)
			B22-AO-F001F	自動(閉)
			B22-AO-F001G	自動(閉)
外側 隔離弁	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001H	自動(閉)
			B22-AO-F001J	自動(閉)
			B22-AO-F001K	自動(閉)
			B22-AO-F001L	自動(閉)
LPCS	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001M	自動(閉)
			B22-AO-F001N	自動(閉)
			B22-AO-F001P	自動(閉)
			B22-AO-F001Q	自動(閉)
RHR A	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001R	自動(閉)
			B22-AO-F001S	自動(閉)
			B22-AO-F001T	自動(閉)
			P52-MO-F041B	閉
RHR RHR EECW A	計算機待機監視異常なし	X	P52-MO-F031B	閉
			B22-AO-F001B	閉
			B22-AO-F001C	閉
			B22-AO-F001D	閉
RCIC	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001H	閉
			B22-AO-F001L	閉
			B22-AO-F001R	閉
			B22-AO-F001S	閉
DG	計算機待機監視異常なし	X	P52-MO-F041B	閉
			P52-MO-F031B	閉
			B22-AO-F001B	閉
			B22-AO-F001C	閉

項	目	項	目	項	目	項	目	項	目				
HPCS	HPCS DG	S, B	X	RHR B, C	E12-MO-F009B	開	✓	RHR A	E12-AO-F017A	閉	X		
	HPCS DG BKR	S, B	X		残留熱除去ポンプ	S, B	PL		✓	E12-MO-F013A	閉	X	
	E22-F006	開	X		E12-MO-F027B	閉	✓		✓	E12-MO-F012A	閉	X	
	E22-AO-F027	閉	X		E12-MO-F068B	閉	✓		✓	E12-MO-F011A	閉	X	
	E22-AO-F005	閉	X		E12-MO-F090B	閉	✓		✓	E12-MO-F021A	閉	X	
	E22-MO-F004	閉	X		E12-MO-F092B	閉	✓		✓	E12-MO-F090A	閉	X	
	高圧炉心スプレイポンプ	S, B	PL		✓	E12-AO-F029B	閉		✓	✓	E12-MO-F092A	閉	X
	E22-MO-F001	開	X		✓	E12-MO-F010B	開		✓	✓	E12-AO-F058A	閉	X
	E22-MO-F012	閉	X		✓	E12-MO-F022B	閉		✓	✓	E12-AO-F007A	閉	X
	HPCS系封水ポンプ	RUN	X		✓	P44-AO-F109B	閉		✓	✓	E12-MO-F006A	閉	X
	E22-MO-F007	閉	X		✓	EECWポンプ	S, B		X	✓	E12-MO-F001A	開	X
	E22-MO-F011	閉	X		✓	P48-MO-F138B	閉		✓	✓	E12-MO-F036A	開	X
E22-MO-F010	閉	X	✓	P48-MO-F132D	閉	✓	✓	E12-MO-F004A	開	X			
E22-MO-F009	閉	X	✓	P48-MO-F132B	閉	✓	✓	E12-MO-F009A	開	X			
P49-AO-F109	閉	X	✓	RHR補給水ポンプ	S, B	PL	✓	残留熱除去ポンプ	S, B	PL			
P49-MO-F112	閉	X	✓	RHRポンプD	S, B	X	✓	E12-MO-F027A	閉	X			
HPCSポンプ	S, B	X	✓	RHRポンプB	S, B	X	✓	E12-AO-F029A	閉	X			
P49-MO-F204	閉	X	✓	RHRポンプB	S, B	X	✓	E12-MO-F010A	開	X			
HPCSポンプ	S, B	X	✓	RHRポンプB	S, B	X	✓	E12-MO-F068A	閉	X			
E12-F030B	開	✓	✓	P48-MO-F119B	閉	✓	✓	E12-MO-F022A	閉	X			
E12-F023A	開	✓	✓	P44-MO-F112B	閉	✓	✓	P44-AO-F109A	閉	X			
E12-F023B	開	✓	✓	P48-SO-F182B	閉	✓	✓	P48-AO-F136	閉	X			
E12-F008B	開	✓	✓	P48-MO-F103B	閉	X	✓	P48-MO-F136	閉	X			
E12-F008C	開	✓	✓	P48-MO-F205B	閉	X	✓	EECWポンプA	S, B	X			
E12-AO-F058C	閉	✓	✓	RHRポンプD	S, B	X	✓	P48-MO-F138A	閉	X			
E12-AO-F007C	閉	✓	✓	内側 隔離弁			✓	P48-MO-F132C	閉	X			
E12-MO-F006C	閉	✓	✓	E12-MO-F052A	閉	✓	✓	P48-MO-F132A	閉	X			
残留熱除去ポンプC	S, B	PL	✓	E12-MO-F024B	閉	✓	✓	RHR補給水ポンプA	S, B	X			
E12-MO-F001C	閉	✓	✓	E12-MO-F024A	閉	X	✓	RHRポンプC	S, B	X			
E12-MO-F072	閉	✓	✓	E12-MO-F028B	閉	X	✓	RHRポンプA	S, B	X			
P48-MO-F179	閉	✓	✓	E12-MO-F033	閉	X	✓	RHRポンプA	S, B	X			
E12-SO-F074	開	✓	✓	E12-MO-F028A	閉	X	✓	P48-MO-F119A	閉	X			
E12-MO-F032	閉	✓	✓	E12-MO-F053B	閉	X	✓	P44-MO-F112A	閉	X			
E12-MO-F036C	開	✓	✓	E12-MO-F053A	閉	X	✓	P48-SO-F182A	閉	X			
RHR封水ポンプ	RUN	✓	✓	E12-MO-F025B	閉	X	✓	P48-MO-F103A	閉	X			
E12-AO-F017B	閉	✓	✓	E12-MO-F025A	閉	✓	✓	P48-MO-F205A	閉	X			
E12-MO-F013B	閉	✓	✓	E21-F005	開	X	✓	RHRポンプC	S, B	X			
E12-MO-F012B	閉	✓	✓	E21-AO-F024	閉	X	✓	E51-MO-F038	閉	✓			
E12-MO-F011B	閉	✓	✓	E21-AO-F004	閉	X	✓	E51-AO-F100	開	✓			
E12-MO-F021B	閉	✓	✓	E21-MO-F003	閉	X	✓	E51-HO-C002	開	✓			
E12-AO-F058B	閉	✓	✓	低圧炉心スプレイポンプ	S, B	PL	✓	E51-AO-F036	閉	X			
E12-AO-F007B	閉	✓	✓	E21-MO-F001	開	X	✓	E51-AO-F007	閉	X			
E12-MO-F006B	閉	✓	✓	E21-MO-F006	閉	X	✓	E51-MO-F017	閉	✓			
E12-MO-F001B	開	✓	✓	E21-MO-F008	閉	X	✓	E51-MO-F006	閉	✓			
E12-MO-F036B	開	✓	✓	LPCS系封水ポンプ	RUN	X	✓	E51-MO-F002	開	✓			
E12-MO-F004B	開	✓	✓	RHR A	E12-F008A	開	X	✓	E51-MO-F018	閉	✓		
					E12-F030A	開	X	✓	E51-AO-F037	閉	X		

記事
*1 検証済 2011.3.12 E班
3/11 宮城県三陸沖地震にて
原子炉自動スクラム

運転日誌

2011年3月13日 日曜日

OR位置確認については、運転日誌(制棒棒位置)にて管理することとする。

定枠打ち出し等にて記録を残さないときは運転日誌(制棒棒位置)に記録することとする。

Table with 2 columns: 炉規則第7条、保安規定第120条 and 原子炉の状態が運転及び起動において1時間ごと. 保安規定第21条 and 原子炉の状態が運転及び起動において24時間以内

Table with columns: 要求記録後認識(引線), 記録項目確認, 記録が必要な項目. Includes rows for 定額出力一定運転中, 発電機並列中, 原子炉の状態, 燃料交換.

記録確認項目 table with columns: 項目, 記録確認. Lists items like CUF/F/D入口監視, サブプレッシャー監視, etc.

※日誌汚染の為にゼロに記載

Table with columns: 確認, 承認, 作成. Includes rows for 原子炉主任技術者, 当直長, 当直副長, 当直員. Includes handwritten date 4/23, 3.27.

Main data table with columns: 保安規定, 炉規則第7条, 項目, 時刻, 計器, PID, 燃料交換, 原子炉出力, etc. Contains numerical data for various parameters over time.

Table with columns: 原子炉に使用している冷却材及び減速材の毎日の積算量, 毎日1回. Includes sub-tables for 補給水積算記録 and 格納容器内の原子炉冷却材漏えい率.

Table with columns: 項目, 発電機出力, 所内変圧器, 起動変圧器, 2号機, 所内電力算合計. Includes handwritten data for power and equipment status.

補記事項: 炉規則第7条、保安規定第120条記録は連続記録のチャートである。記録は、特殊な状態で記録が必要な項目のため、毎時打ち出し記録を残しデータに異常が無い事を確認し変更とすること。

記事: ※1 DA053-0.0Sの為、T48-LR622(H13-P657)にて採取。 ※2 オーバードライヤ計(P11-FQ055)不具合の為、バリメータ開中。

注意事項(運転日誌共通): 1. 運転日誌別紙の項目に●が記載されているものは、BOP打出後●を記録し、特殊な状態で記録が必要な項目のため、毎時打ち出し記録を残しデータに異常が無い事を確認し変更とすること。

※3 T23-TR601A,B,0.5を、T23-TR602A,Bにて採取。 ※4 PCISにてサブプレッシャー全開中。 ※5 記録確認 A班 2011.3.14

運 転 日 誌 別 紙

2011 年 3 月 13 日 日 曜 日

原子炉
主任技術者
2011.3.13

承認 日付	承認 署名	作成 日付	作成 署名
13日			

保安規定 炉規則第7条 保安規定 第120条 記録項目	9,35,36,37,120												9,120												37	56	38	他Gr使用データ					
	炉心の温度 原子炉冷却材温度変化率												冷却材出口温度				冷却材入口温度				冷却材流量				冷却材圧力				再結合装置内の温度				発電機出力
記録すべき 場合、単位	本機が運転中、ロッドポッド位置異常が検出 BPSラック異常の発生時 原子炉の運転が停止、運転停止 原子炉の運転が停止して炉内温度が60℃以上												原子炉の状態が運転及び起動において1時間ごと												原子炉が 停止する場合 (種1)	原子炉に1分以上運転が継続 されて、フルパワーが稼働 の場合	原子炉に1分以上 運転が継続 する場合	発電機並列運転時					
	12												13~19												20	21	22	23~25					
項目	●再循環ポンプ入口温度 (●原子炉冷却材浄化系入口温度)		●主蒸気温度				●高圧ヒータ出口温度				●主蒸気流量	●給水流量	●給水圧力	●主蒸気圧力	●排ガス再結合器温度				●原子炉最低 圧力度 容器	●原子炉水位	●原子炉圧力	読 み	●電 力 量										
	A(CUW)	B	1	2	3	4	A	B	C					A	B	A	B																
時刻	℃		℃				℃				×10 ³ t/h	×10 ³ t/h	MPa	MPa	℃				℃	mm	MPa	×10 ⁴ kWh	MWh										
計器	H13-P603 (H13-P614)		H13-P674				H13-P671-1				H13-P672		H13-P682				H13-P614	H13-P671-1		H13-P679													
	B35-TR605 (E12-TRS601)		N11-TR601				C34-FR601		N21-PI610		EHCOコイル		N62-TRS601				B35-TR605 77番(1,2,3,4,5)	C34-LR660	C34-PI662	EI-600													
PID	CC020 (CA180)	CC021	CC036				FA192	FA193	FA194	CC040	FC060	FA180	TA001	LA002	LA004	LA003	LA005	--	CA070	CA033	GK003												
0																																	
1	130																																
2	130																																
3	133																																
4	131																																
5	131																																
6	131																																
7	132																																
8	132																																
9	135																																
10	136																																
11	136																																
12	136																																
13	135																																
14	135																																
15	135																																
16	137																																
17	138																																
18	139																																
19	140																																
20	140																																
21	142																																
22	142																																
23	143																																
24	144																																

記事
* PLR, CUW 停止の為、原子炉圧力による飽和温度を記録

補足事項
補1 原子炉圧力容器漏えい(水圧)検査等で原子炉を加圧する場合に採取する。

注. 記載方法

- プラント起動により原子炉の状態が起動となった後の2直から記載を開始する。
- 2直で原子炉の状態が「起動」になった場合は、当該2直分についても記載する。
- プラント停止により原子炉の状態が冷温停止となったら記載を終了する。以降、その日が終日「冷温停止」の場合はチェックシートの作成は行わない。
尚、原子炉の状態が冷温停止となった直の点検目録時間(引継前)よりも早く確認した場合は記事欄に確認した時間を記載する。
- 計算機待機監視異常なしの系統は「○」を記載し、右表のチェックは行わない。
計算機待機監視異常なしは以下の状態をもって確認を行う。
・プロセス計算機が正常に動作し、計算機待機監視機能が正常である
・計算機待機監視警報が発生していない(1号機は作動除外警報をこれに代える)
- 系統帯状ブロー操作等にて各系統の電動弁テストキースイッチが「テスト」位置にあり、通常の状態と異なる場合は、計算機待機監視異常なしのチェックを行い、通常の状態と異なる系統のみ右表のチェックを行う
- 計算機待機監視異常がある系統は「×」を記載し、右表の該当する系統すべての機器の状態をチェックする。

福島第二原子力発電所 1号機 非常用機器チェックシート

2011年3月13日 曜日

承認	作成	
	当直長	当直員
2直		

項	目	項	目	項	目	項	目	
HPCS	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001B	閉	閉	ADS A	B22-AO-F001B	閉
			B22-AO-F001C	閉	閉		B22-AO-F001C	閉
			B22-AO-F001D	閉	閉		B22-AO-F001D	閉
			B22-AO-F001H	閉	閉		B22-AO-F001H	閉
RHR B, C	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001L	閉	閉	ADS B	B22-AO-F001L	閉
			B22-AO-F001R	閉	閉		B22-AO-F001R	閉
			B22-AO-F001S	閉	閉		B22-AO-F001S	閉
			P52-MO-F041A	閉	閉		P52-MO-F041A	閉
RHR R RHR C EECW B	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001A	自動(閉)	自動(閉)	ADS B	B22-AO-F001A	自動(閉)
			B22-AO-F001B	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001B	自動(閉)
			B22-AO-F001C	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001C	自動(閉)
			B22-AO-F001D	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001D	自動(閉)
内 側 隔離弁	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001E	自動(閉)	自動(閉)	ADS B	B22-AO-F001E	自動(閉)
			B22-AO-F001F	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001F	自動(閉)
			B22-AO-F001G	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001G	自動(閉)
			B22-AO-F001H	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001H	自動(閉)
外 側 隔離弁	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001J	自動(閉)	自動(閉)	ADS B	B22-AO-F001J	自動(閉)
			B22-AO-F001K	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001K	自動(閉)
			B22-AO-F001L	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001L	自動(閉)
			B22-AO-F001M	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001M	自動(閉)
LPCS	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001N	自動(閉)	自動(閉)	ADS B	B22-AO-F001N	自動(閉)
			B22-AO-F001P	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001P	自動(閉)
			B22-AO-F001Q	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001Q	自動(閉)
			B22-AO-F001R	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001R	自動(閉)
RHR A	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001S	自動(閉)	自動(閉)	ADS B	B22-AO-F001S	自動(閉)
			B22-AO-F001T	自動(閉)	自動(閉)		B22-AO-F001T	自動(閉)
			P52-MO-F041B	閉	閉		P52-MO-F041B	閉
			P52-MO-F031B	閉	閉		P52-MO-F031B	閉
RHR R RHR C EECW A	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001B	閉	閉	ADS B	B22-AO-F001B	閉
			B22-AO-F001C	閉	閉		B22-AO-F001C	閉
			B22-AO-F001D	閉	閉		B22-AO-F001D	閉
			B22-AO-F001H	閉	閉		B22-AO-F001H	閉
RCIC	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001L	閉	閉	ADS B	B22-AO-F001L	閉
			B22-AO-F001R	閉	閉		B22-AO-F001R	閉
			B22-AO-F001S	閉	閉		B22-AO-F001S	閉
			B22-AO-F001S	閉	閉		B22-AO-F001S	閉
DG	計算機待機監視異常なし	×				ADS B		

項	目	項	目	項	目	項	目	項	目			
HPCS	HPCS DG	S. B	×	RHR B, C	E12-MO-F009B	開	✓	RHR A	E12-AO-F017A	閉	✓	
	HPCS DG BKR	S. B	×		残留熱除去ポンプB	S. B	PL		×	E12-MO-F013A	閉	×
	E22-F006	開	×		E12-MO-F027B	閉	✓		E12-MO-F012A	閉	×	
	E22-AO-F027	閉	×		E12-MO-F068B	閉	✓		E12-MO-F011A	閉	×	
	E22-AO-F006	閉	×		E12-MO-F090B	閉	✓		E12-MO-F021A	閉	×	
	E22-MO-F004	閉	×		E12-MO-F092B	閉	✓		E12-MO-F090A	閉	×	
	高圧炉心スプレイポンプ	S. B	×		E12-AO-F029B	閉	✓		E12-MO-F092A	閉	×	
	E22-MO-F001	開	×		E12-MO-F010B	開	PL		E12-AO-F058A	閉	✓	
	E22-MO-F012	閉	×		E12-MO-F022B	閉	✓		E12-AO-F007A	閉	✓	
	HPCS系封水ポンプ	RUN	×		P44-AO-F109B	閉	PL		E12-MO-F006A	閉	×	
	E22-MO-F007	閉	×		EECWポンプB	S. B	×		E12-MO-F001A	開	×	
	E22-MO-F011	閉	×		P48-MO-F138B	閉	✓		E12-MO-F036A	開	×	
E22-MO-F010	閉	×	P48-MO-F132D	閉	✓	E12-MO-F004A	開	×				
E22-MO-F009	閉	×	P48-MO-F132B	閉	✓	E12-MO-F009A	開	×				
P49-AO-F109	閉	×	RHR C 補給水ポンプB	S. B	×	残留熱除去ポンプA	S. B	×				
P49-MO-F112	閉	×	RHR C ポンプD	S. B	×	E12-MO-F027A	閉	×				
HPCS系ポンプ	S. B	×	RHR C ポンプB	S. B	×	E12-AO-F029A	閉	✓				
E12-F030B	開	✓	RHR S ポンプB	S. B	×	E12-MO-F010A	開	×				
E12-F023A	開	✓	P48-MO-F119B	閉	✓	E12-MO-F068A	閉	✓				
E12-F023B	開	✓	P44-MO-F112B	閉	✓	E12-MO-F022A	閉	×				
E12-F008B	開	✓	P48-SO-F182B	閉	PL	P44-AO-F109A	閉	PL				
E12-F008C	開	✓	P48-MO-F103B	閉	×	P48-AO-F196	閉	✓				
E12-AO-F058C	閉	✓	P48-MO-F205B	閉	×	EECWポンプA	S. B	×				
E12-AO-F007C	閉	✓	RHR S ポンプD	S. B	×	P48-MO-F138A	閉	×				
E12-MO-F006C	閉	✓	内 側 隔離弁			P48-MO-F132C	閉	×				
残留熱除去ポンプC	S. B	PL	E12-MO-F052A	閉	✓	P48-MO-F132A	閉	×				
E12-MO-F001C	開	✓	E12-MO-F024B	閉	✓	RHR C 補給水ポンプA	S. B	×				
E12-MO-F072	閉	✓	E12-MO-F024A	閉	×	RHR C ポンプC	S. B	×				
P48-MO-F179	閉	✓	E12-MO-F028B	閉	×	RHR C ポンプA	S. B	×				
E12-SO-F074	開	✓	E12-MO-F033	閉	×	RHR S ポンプA	S. B	×				
E12-MO-F032	閉	✓	E12-MO-F028A	閉	×	P48-MO-F119A	閉	×				
E12-MO-F036C	開	✓	E12-MO-F053B	閉	×	P44-MO-F112A	閉	×				
RHR封水ポンプ	RUN	✓	E12-MO-F053A	閉	×	P48-SO-F182A	閉	×				
E12-AO-F017B	閉	✓	E12-MO-F025B	閉	×	P48-MO-F103A	閉	×				
E12-MO-F013B	閉	✓	E12-MO-F025A	閉	✓	P48-MO-F205A	閉	✓				
E12-MO-F012B	閉	✓	E21-F005	開	✓	RHR S ポンプC	S. B	×				
E12-MO-F011B	閉	✓	E21-AO-F024	閉	✓	E51-MO-F038	閉	✓				
E12-MO-F021B	閉	✓	E21-AO-F004	閉	✓	E51-AO-F100	開	PL				
E12-AO-F058B	閉	✓	E21-MO-F003	閉	×	E51-HO-C002	開	✓				
E12-AO-F007B	閉	✓	低圧炉心スプレイポンプ	S. B	×	E51-AO-F036	閉	✓				
E12-MO-F006B	閉	✓	E21-MO-F001	開	×	E51-AO-F007	閉	✓				
E12-MO-F001B	開	✓	E21-MO-F008	閉	×	E51-MO-F017	閉	✓				
E12-MO-F036B	開	✓	E21-MO-F006	開	×	E51-MO-F006	閉	✓				
E12-MO-F004B	開	PL	LPCS系封水ポンプ	RUN	×	E51-MO-F002	開	PL				
			RHR A	E12-F008A	開	✓	E51-MO-F018	閉	PL			
				E12-F030A	開	✓	E51-AO-F037	閉	✓			

記事
電源喪失中

本枠は炉規則第7条/保安規定第120条対象記録

福島第二原子力発電所 1号機 運転日誌

2011年3月14日月曜日

・CR位置確認については、運転日誌(制御棒位置)にて管理することとする。

・定時打ち出し等に記録を残さない場合は運転日誌(制御棒位置)に記録することとする。

炉規則第7条、保安規定第120条	原子炉の状態が運転及び起動において1時間ごと
保安規定21条	原子炉の状態が運転及び起動において24時間1回

要求記録種別(引継)	プラント状態をチェックする)			
	炉水温度	燃料の状況	ブルゲートの状況	原子炉の加圧
定常運転力一定運転中	→	→	→	→
発電機並列中	→	→	→	→
運転	→	→	→	→
起動	→	→	→	→
高温停止	→	→	→	→
低温停止	→	→	→	→
65℃以上	→	→	→	→
低温停止	→	→	→	→
65℃未満	→	→	→	→
燃料交換	→	→	→	→
格納容器閉鎖中	→	→	→	→

記録確認項目	
1	CUWV F/D入口導電率
2	サブプレッションプール水位
3	サブプレッションプール水温
4	格納容器温度
5	原子炉出口(格納容器)温度
6	原子炉出口(格納容器)流量
7	原子炉出口(格納容器)圧力
8	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
9	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
10	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
11	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
12	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
13	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
14	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
15	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
16	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
17	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
18	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
19	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
20	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
21	原子炉出口(格納容器)圧力変動率
22	原子炉出口(格納容器)圧力変動率

※全燃料取出中サブプレゲートが閉鎖されている場合はBOPVスタックポートの閉鎖を行う場合はBOPVスタックポート閉鎖は再確認(サブプレゲート温度(原子炉冷却材入口温度)の記録を行う。

※記録確認項目の項目に●が記載されているものは、BOP打合せ確認記録又は、特殊な状態で記録が要求される項目を示し、その項目に記録の要求があるが、計量打ち出し等に記録できない場合、又は記録が要求される運転状態になった場合は65℃未満と作成する。

確認	承認			作成	プロセス計量データ確認
	当直長	当直副長	当直員		
原子炉主任技術者					
2直					異常なし
1-1直					別紙有り
1-2直					異常なし
2直					別紙有り
2直					異常なし

保安規定	0,18,120	0,13,40,48	0,13,45	0,13,48	26
項目	1	2	3	4	5
時刻	H13-P602	H13-P601	H13-P600	H13-P678	BOPR'
計器	P33-CRS616	T48-L/PR621	T23-TRS601A,B	P33-O,RS621	原子炉熱出力
PID	CA202	DA053	DA030~DA041		CA081 CA082
1					
2					
3					
4					
5					
6		+598	120.0	1.29	
7					
8					
9					
10					
11					
12		+584	95.5	1.29	
13					
14					
15					
16					
17					
18		+583	74.3	1.29	
19					
20					
21					
22					
23					
24		+580	67.7	1.29	

9,120	
項目	7
時刻	H13-P603
計器	C61-NR602A,B,D
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	

9,131	
項目	8
時刻	H13-P679
計器	変圧器等積算
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	

項目	発電機出力 9	変圧器等積算 10										
		所内変圧器					起動変圧器					2号機 所内電力量合計
時刻	H13-P679	H13-P679					H13-P679					
1		1A-1	1A-2	1B-1	1B-2	小計	1SA-1	1SA-2	1SB-1	1SB-2	小計	所内電力量合計
2		×10 ⁴ kWh	×10 ⁴ kWh	×10 ⁴ kWh	×10 ⁴ kWh	MWh	×10 ⁴ kWh	×10 ⁴ kWh	×10 ⁴ kWh	×10 ⁴ kWh	MWh	MWh
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												

※1 炉規則第7条、保安規定第120条記録は運転記録のチャートである。
 ※2 CUWV F/D入口導電率が記録できない場合は代替記録種別数値により記録する。詳細は要領を参照すること。
 ※3 原子炉冷却材温度変化率は再確認(サブプレゲート温度(原子炉冷却材入口温度)の毎正時の温度と時間あたりの温度を記録し、温度差が65℃未満としないことを確認する。

記事
 ※1 DA053 0.5の為、T48-LR622(H13-P657)にて挿取。 ※5 PCIS 隔離中
 ※2 オバル流量計(P11-FQ055)不具合の為、バルブ閉鎖中。
 ※3 T23-TRS601A,B 0.5の為 T23-TR602A,Bにて挿取/10'5'閉鎖
 ※4 PCISにて、サブプレゲート全閉中
 1'24' S/C 2-1'2' 14'46' 10'15' N/C 差温度
 3'39' S/C スローイ 14'46' 13'40' フォント冷温停止

運転日誌別紙

2011年3月14日 月曜日

※ 誤記訂正
2011.3.14
A班

原子炉
枠付記録

1/22.0.27

承認 副長	承認 副長	承認 副長
2班	11班	12班
2班		

時刻	9,35,36,37,120		9,120											37	56	38	他Gr使用予一タ							
	炉心の温度 原子炉冷却材温度変化率		冷却材出口温度			冷却材入口温度			冷却材流量		冷却材圧力		再結合装置内の温度				発電機出力							
	原子炉の状態が運転及び起動において1時間ごと																原子炉を 加圧する場合 (種1)		原子炉に1以上上燃料が蓄積 されている(フルスタート)時の 場合		原子炉の位置が 運転、起動の場合		発電機並列運転時	
	12		13~19											20	21	22	23~25							
項目	●再循環ポンプ入口温度 (●原子炉冷却材浄化系入口温度)		●主蒸気温度				●高圧ヒータ出口温度			●主蒸気 流量	●給水 流量	●給水 圧力	●主蒸気 圧力	●排ガス再結合器温度				原 子 炉 最 低 圧 力 度 容 器	原 子 炉 水 位	原 子 炉 圧 力	読 み	電 力 量		
	A(CUW)	B	1	2	3	4	A	B	C					A	B	上部	下部						上部	下部
計器	H13-P603 (H13-P614)		H13-P674				H13-P671-1			H13-P672	H13-P682				H13-P614	H13-P671-1		H13-P679						
PID	CC020 (CA180)	CC021	CC036				FA192	FA193	FA194	CC040	FC060	FA180	TA001	LA002	LA004	LA003	LA005	-	CA070	CA033	GK003			
0																								
1	X1 144																							
2	X1 144																							
3	X1 143																							
4	X1 142																							
5	X1 140																							
6	X1 139																							
7	X1 140																							
8	X1 139																							
9	X1 139																							
10	X1 138																							
11	X1 115																							
12	X1 103																							
13	X1 100																							
14	X2 95																							
15	X2 95																							
16	X2 96																							
17	X2 96																							
18	X2 96																							
19	X2 95																							
20	X2 94																							
21	X2 91																							
22	X2 89																							
23	X2 86																							
24	X2 84																							

記事
 ※1 PLR.CUW 停止の為、原子炉圧力による飽和温度を記録
 ※2 原子炉圧力容器温度(給水/スル温度)を記録
 ※3 原子炉停止域水位計(B22-LI627)で採取

補足事項
 補1 原子炉圧力容器漏れ(水圧)検査等で原子炉を加圧する場合に採取する。

注. 記載方法

- プラント起動により原子炉の状態が起動となった後2直から記載を開始する。
- 2直で原子炉の状態が「起動」になった場合は、当該2直分についても記載する。
- プラント停止により原子炉の状態が冷温停止となった場合は、以降、その日が終日「冷温停止」の場合はチェックシートの作成は行わない。
尚、原子炉の状態が冷温停止となった直の直後目標時間(引継前)よりも早く確認した場合は記事欄に確認した時間を記載する。
- 計算機待機監視異常なしの系統は「○」を記載し、右表のチェックは行わない。
計算機待機監視異常なしは以下の状態をもって確認を行う。
・プロセス計算機が正常に動作し、計算機待機監視機能が正常である
・計算機待機監視異常が発生していない(1号機は作動除外警報をこれに置き換える)
- 系統系群プロシエ操作等にて各系統の電動ホストキースイッチが「テスト」位置にあり、通常の状態と異なる場合は、計算機待機監視異常なしのチェックを行い、通常の状態と異なる系統のみ右表のチェックを行う
- 計算機待機監視異常がある系統は「×」を記載し、右表の該当する系統すべての機器の状態をチェックする。

福島第二原子力発電所 1号機 非常用機器チェックシート

2011年3月14日月曜日

2直	承認	作成	
	当直長	当直副長	当直員

項	目	項	目
HPCS	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001B 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001C 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001D 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
RHR B. C	計算機待機監視異常なし	○	B22-AO-F001H 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001L 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001R 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
RHR RHC EECW B	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001S 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			P52-MO-F041A 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			P52-MO-F031A 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
内側隔離弁	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001A 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001B 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001C 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
外側隔離弁	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001D 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001E 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001F 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
LPCS	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001G 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001H 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001I 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
RHR A	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001J 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001K 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001L 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
RHR RHC EECW A	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001M 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001N 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001P 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
RCIC	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001Q 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001R 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001S 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
DG	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001T 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			P52-MO-F041B 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			P52-MO-F031B 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
RHR B. C	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001B 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001C 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001D 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
RHR B. C	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001H 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001L 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001R 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
RHR B. C	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001S 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			P52-MO-F041A 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			P52-MO-F031A 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
内側隔離弁	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001A 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001B 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001C 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
外側隔離弁	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001D 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001E 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001F 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
LPCS	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001G 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001H 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001I 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
RHR A	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001J 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001K 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001L 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
RHR RHC EECW A	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001M 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001N 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001P 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
RCIC	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001Q 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001R 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			B22-AO-F001S 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
DG	計算機待機監視異常なし	×	B22-AO-F001T 自動(閉) <input checked="" type="checkbox"/>
			P52-MO-F041B 閉 <input checked="" type="checkbox"/>
			P52-MO-F031B 閉 <input checked="" type="checkbox"/>

項	目	項	目	項	目	項	目					
HPCS	HPCS DG S. B	×	RHR B. C	E12-MO-F009B 開	○	RHR A	E12-AO-F017A 閉	○				
	HPCS DG BKR S. B	×		残留熱除去ポンプB S. B	○		E12-MO-F013A 閉	×	RCIC	E51-AO-F008 閉	○	
	E22-F006 開	×		E12-MO-F027B 閉	○		E12-MO-F012A 閉	×		E61-MO-F012 閉	○	
	B22-AO-F027 閉	×		E12-MO-F068B 閉	○		E12-MO-F011A 閉	×		E61-MO-F011 閉	○	
	E22-AO-F005 閉	×		E12-MO-F090B 閉	○		E12-MO-F021A 閉	×		RCIC系封水ポンプ	RUN	×
	E22-MO-F004 閉	×		E12-MO-F092B 閉	○		E12-MO-F090A 閉	×		E61-MO-F015 閉	○	
	高圧炉心スプレイポンプ S. B	×		E12-AO-F029B 閉	○		E12-MO-F092A 閉	×		E61-MO-C002 閉	○	
	E22-MO-F001 開	×		E12-MO-F010B 閉	○		E12-AO-F058A 閉	×		E61-MO-F013 閉	○	
	E22-MO-F012 閉	×		E12-MO-F022B 閉	○		E12-AO-F007A 閉	○		E51-SO-F083 閉	○	
	HPCS系封水ポンプ	RUN		×	P44-AO-F109B 閉		○	E12-MO-F006A 閉		×	E51-MO-F048 閉	○
	E22-MO-F007 閉	×		EECWポンプB S. B	○		E12-MO-F001A 閉	×		RCIC復水ポンプ	S. B	×
	E22-MO-F011 閉	×		P48-MO-F138B 閉	○		E12-MO-F036A 閉	×		E51-MO-F024 閉	○	
	E22-MO-F010 閉	×		P48-MO-F132D 閉	○		E12-MO-F004A 閉	×		E51-AO-F051 閉	○	
	E22-MO-F009 閉	×		P48-MO-F132B 閉	○		E12-MO-F009A 閉	×		E51-AO-F052 閉	○	
	P49-AO-F109 閉	×		RHR C 補給水ポンプB S. B	○		残留熱除去ポンプA S. B	×		RCIC真空ポンプ	S. B	×
P49-MO-F112 閉	×	RHR C ポンプD S. B	○	E12-MO-F027A 閉	×	E51-AO-F031 閉	○					
HPCS系封水ポンプ S. B	×	RHR C ポンプB S. B	○	E12-AO-F029A 閉	×	E61-AO-F028 閉	○					
P49-MO-F204 閉	×	RHR RHC EECW B	×	E12-MO-F010A 閉	×	E51-AO-F027 閉	○					
HPCS系封水ポンプ S. B	×	P48-MO-F119B 閉	○	E12-MO-F068A 閉	○	E51-MO-F010 閉	○					
E12-F030B 開	○	P44-MO-F112B 閉	○	E12-MO-F022A 閉	×	E51-MO-F009 閉	○					
E12-F023A 開	○	P48-SO-F182B 閉	○	P44-AO-F109A 閉	×	DG DG A	S. B	×				
E12-F023B 開	○	P48-MO-F103B 閉	○	P48-AO-F136 閉	×	DG A BKR	S. B	×				
E12-F008B 開	○	P48-MO-F205B 閉	○	EECWポンプA S. B	×	DG B	S. B	○				
E12-F008C 開	○	RHR S ポンプD S. B	×	P48-MO-F138A 閉	×	DG B BKR	S. B	×				
E12-AO-F068C 閉	○	E12-MO-F052B 閉	○	P48-MO-F132C 閉	×	配車						
E12-AO-F007C 閉	○	E12-MO-F052A 閉	○	P48-MO-F132A 閉	×	・プラント停止中						
E12-MO-F006C 閉	○	E12-MO-F024B 閉	○	RHR C 補給水ポンプA S. B	×	※仮設電源にて運転中。						
残留熱除去ポンプC S. B	○	E12-MO-F024A 閉	×	RHR C ポンプC S. B	×	※1 手動にて調整中。						
E12-MO-F001C 開	○	E12-MO-F028B 閉	×	RHR C ポンプA S. B	×							
E12-MO-F072 閉	○	E12-MO-F033 閉	×	RHR S ポンプA S. B	×							
P48-MO-F179 閉	○	E12-MO-F028A 閉	×	P48-MO-F119A 閉	×							
E12-SO-F074 開	○	E12-MO-F053B 閉	×	P44-MO-F112A 閉	×							
E12-MO-F032 閉	○	E12-MO-F053A 閉	×	P48-SO-F182A 閉	×							
E12-MO-F036C 開	○	E12-MO-F025B 閉	×	P48-MO-F103A 閉	×							
RHR封水ポンプ	RUN	○	E12-MO-F025A 閉	×	P48-MO-F205A 閉	×						
E12-AO-F017B 閉	○	E21-F005 開	○	RHR S. ポンプC S. B	×							
E12-MO-F013B 閉	○	E21-AO-F024 閉	○	E51-MO-F038 閉	○							
E12-MO-F012B 閉	○	E21-AO-F004 閉	○	E51-AO-F100 閉	○							
E12-MO-F011B 閉	○	E21-MO-F003 閉	×	E51-HO-C002 閉	○							
E12-MO-F021B 閉	○	低圧炉心スプレイポンプ S. B	×	E51-AO-F036 閉	○							
E12-AO-F068B 閉	○	E21-MO-F001 閉	×	E61-AO-F007 閉	○							
E12-AO-F007B 閉	○	E21-MO-F006 閉	×	E61-MO-F017 閉	○							
E12-MO-F006B 閉	○	E21-MO-F008 開	×	E51-MO-F006 閉	○							
E12-MO-F001B 閉	○	LPCS系封水ポンプ	RUN	○	E51-MO-F002 閉	○						
E12-MO-F036B 閉	○	E12-F030A 開	○	E51-MO-F018 閉	○							
E12-MO-F004B 閉	○			E51-AO-F037 閉	○							

2号機 運転日誌

太枠は炉規則第7条/保安規定第120条対象記録

福島第二原子力発電所 2号機

運転日誌

2011年3月11日 金曜日

・CR位置確認については、運転日誌(制御位置)にて管理することとする。
 ・定時打ち出し等にて記録を残さないときは運転日誌(制御位置)に記録することとする。

炉規則第7条、保安規定第120条	原子炉の状態が運転及び始動において1時間ごと
保安規定第21条	原子炉の状態が運転及び始動において24時間1回

要求項目(引継ぎ後のプラント状態をチェックする)	記録項目		記録項目		記録が 必要な 項目
	1区	2区	1区	2区	
定電出力一定運転中	→	→	→	→	13.7, 10
発電機出力一定運転中	→	→	→	→	12.8, 10, 22
運転	→	→	→	→	1~4, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24
起動	→	→	→	→	18, 21
高温停止	→	→	→	→	1~3, 7~11
低温停止	→	→	→	→	1, 2, 7~11
燃料交換	→	→	→	→	1, 2, 3, 10~11, 19
燃料容器閉鎖中	→	→	→	→	1, 2, 7, 10~11, 20

記録確認項目		項目	記録
1	GW/F入口導管	9,18,120	
2	リフレクションプール水位	9,13,40,46	
3	格納容器内冷却水温度	9,13,45	
4	格納容器内冷却水流量	9,13,48	
5	原子炉出口(1時間平均)	26	
6	原子炉出口(1時間平均)	2,26,27,29	
7	格納容器内冷却水温度	9,13	
8	格納容器内の原子炉冷却材漏えい率	13,31	
9	冷却材圧力		
10	冷却材流量		
11	冷却材圧力		
12	冷却材流量		
13	冷却材圧力		
14	冷却材流量		
15	冷却材圧力		
16	冷却材流量		
17	冷却材圧力		
18	冷却材流量		
19	冷却材圧力		
20	冷却材流量		
21	冷却材圧力		
22	冷却材流量		

確認	承認			作成	プロセス管理 シート確認
	当直長	当直副長	当直員		
原子炉主任技術者					異常なし
2直					別紙有り
					異常なし
1-1直					別紙有り
					異常なし
1-2直					別紙有り
					異常なし
2直					別紙有り
					異常なし

保安規定	9,18,120	9,13,40,46	9,13,45	9,13,48	26
項目	毎日1回	サブプレッセル水位	サブプレッセル水位	格納容器温度	原子炉熱出力
時刻	μS/cm	mm	°C	%	MWt
計器	P33-ORS-607	T48-L/PR-608	T23-TRS-601A	P33-ORS-619	原子炉熱出力 原子炉平均熱出力
PID	GA310	DA118	DA080~DA091	-	CC052 CC053

9,26,27,120										
熱出力・炉心の中性子束密度										
原子炉に1体以上燃料が装荷されている場合連続										
原子炉熱出力(補1)										
(SRNM) (APRM)										
H13-P603										
051-NR-48A,B,D										
1	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01
2	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01
3	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01
4	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01
5	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01
6	0.07	1.5	2.05	2.01						
7										
8										
9										
10										
11										
12	0.07	1.5	2.10	2.01						
13										
14										
15	1.1x10 ⁴	8.3x10 ³	7.6x10 ³	9.7x10 ³	1.1x10 ⁴	8.9x10 ³	9.3x10 ³	1.2x10 ⁴		
16	3.4x10 ³	3.1x10 ³	2.3x10 ³	2.9x10 ³	3.1x10 ³	3.2x10 ³	2.9x10 ³	3.8x10 ³		
17	2.6x10 ³	2.3x10 ³	2.7x10 ³	2.1x10 ³	2.3x10 ³	2.5x10 ³	2.1x10 ³	2.8x10 ³		
18	2.3x10 ³	2.1x10 ³	2.6x10 ³	1.8x10 ³	2.0x10 ³	2.3x10 ³	1.9x10 ³	2.5x10 ³		
19	2.2x10 ³	1.9x10 ³	2.5x10 ³	1.7x10 ³	1.8x10 ³	2.2x10 ³	1.8x10 ³	2.3x10 ³		
20	2.4x10 ³	1.9x10 ³	2.6x10 ³	1.6x10 ³	1.8x10 ³	2.3x10 ³	1.8x10 ³	2.4x10 ³		
21	2.3x10 ³	1.8x10 ³	2.7x10 ³	1.6x10 ³	1.7x10 ³	2.3x10 ³	1.6x10 ³	2.3x10 ³		
22	2.4x10 ³	1.8x10 ³	2.8x10 ³	1.5x10 ³	1.7x10 ³	2.3x10 ³	1.6x10 ³	2.3x10 ³		
23	2.3x10 ³	1.8x10 ³	2.8x10 ³	1.5x10 ³	1.7x10 ³	2.2x10 ³	1.5x10 ³	2.3x10 ³		
24	2.3x10 ³	1.8x10 ³	2.7x10 ³	1.5x10 ³	1.5x10 ³	2.3x10 ³	1.5x10 ³	2.3x10 ³		

9,120		9,13,31			
毎日1回		原子炉の状態が運転、起動、高温停止又はプラント起動前の格納容器閉鎖〜プラント停止後の格納容器開放まで			
補給水積算記録		格納容器内の原子炉冷却材漏えい率			
全積給量(%) P11-FQ-000		D/W LOWサブP×10(%) E31-FQ-637	D/W HOWサブP(%) E31-FQ-638	D/W ケーランドン(%) E31-FQ-621	
本日積み	121 004 200	627 938	028 244	154 341	HCW 0.00 ml/h
前日積み	120 813 730	627 399	028 243	154 341	全漏流量 0.225 ml/h
積み差	190 470	539	1	0	

※4 録訂正 A 7E
2011.3.11

9,26,27,120														
原子炉に1体以上燃料が装荷されている場合連続														
原子炉熱出力(補1)														
(SRNM) (APRM)														
H13-P603														
051-NR-48A,B,D														
1	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01
2	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01
3	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01
4	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01
5	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01	01
6	0.07	1.5	2.05	2.01										
7														
8														
9														
10														
11														
12	0.07	1.5	2.10	2.01										
13														
14														
15	1.1x10 ⁴	8.3x10 ³	7.6x10 ³	9.7x10 ³	1.1x10 ⁴	8.9x10 ³	9.3x10 ³	1.2x10 ⁴						
16	3.4x10 ³	3.1x10 ³	2.3x10 ³	2.9x10 ³	3.1x10 ³	3.2x10 ³	2.9x10 ³	3.8x10 ³						
17	2.6x10 ³	2.3x10 ³	2.7x10 ³	2.1x10 ³	2.3x10 ³	2.5x10 ³	2.1x10 ³	2.8x10 ³						
18	2.3x10 ³	2.1x10 ³	2.6x10 ³	1.8x10 ³	2.0x10 ³	2.3x10 ³	1.9x10 ³	2.5x10 ³						
19	2.2x10 ³	1.9x10 ³	2.5x10 ³	1.7x10 ³	1.8x10 ³	2.2x10 ³	1.8x10 ³	2.3x10 ³						
20	2.4x10 ³	1.9x10 ³	2.6x10 ³	1.6x10 ³	1.8x10 ³	2.3x10 ³	1.8x10 ³	2.4x10 ³						
21	2.3x10 ³	1.8x10 ³	2.7x10 ³	1.6x10 ³	1.7x10 ³	2.3x10 ³	1.6x10 ³	2.3x10 ³						
22	2.4x10 ³	1.8x10 ³	2.8x10 ³	1.5x10 ³	1.7x10 ³	2.3x10 ³	1.6x10 ³	2.3x10 ³						
23	2.3x10 ³	1.8x10 ³	2.8x10 ³	1.5x10 ³	1.7x10 ³	2.2x10 ³	1.5x10 ³	2.3x10 ³						
24	2.3x10 ³	1.8x10 ³	2.7x10 ³	1.5x10 ³	1.5x10 ³	2.3x10 ³	1.5x10 ³	2.3x10 ³						

注意事項(運転日誌共通)
 1. 運転日誌の項目に●が記載されているものは、BOP打合せ後確認又は、特設状況で記録が要求される項目のため、毎時打合せ時にデータに異常が無い事を確認し記録すること。
 2. PTV以外で記録不可な場合は「-」とし、その理由を自由記載する。PTVの場合は「PTV」と記載する。
 3. 記録不変の場合は漏れ量欄を「-」とし、(運転日誌別紙の●項目も同様)

記事
 14:48 原子炉システム(補助)、所内電源(自働) ※3 T48-L/PR-608の0.5m巻、T48-LI-644にて採取(単位:m)
 高崎県三陸沖地震発生約
 ※1 3/2 2.5m採取
 ※2 CUW、PLR、RHRにて採取不可

福島第二原子力発電所 2号機

運 転 日 誌 別 紙

2011 年 3 月 11 日 金 曜 日

確認	承認		作成	
	当直長	当直副長	当直員	当直員
原子炉主任検査者				
2直				
PLR 27				
1-1直				
1-2直				
2直				

保安規定 炉規則第7条 保安規定 第120条 記録項目	9,35,36,37,120		9,120										37	56	38	他Gr使用データ			
	炉心の温度 原子炉冷却材温度変化率		冷却材出口温度	冷却材入口温度	冷却材流量		冷却材圧力		再結合装置内の温度						原子炉を 再圧する場合 (積1)	原子炉に19以上を維持し 再圧している、フルスケール での運転	原子炉の状態が 運転、起動の場合	発電機出力	
記録すべき 場合、精度	●再循環ポンプ入口温度 (●原子炉冷却材浄化液入口温度)		●主 蒸 気 温 度	●高圧ヒータ出口温度		●主 蒸 気 流 量	●給 水 流 量	●給 水 圧 力	●主 蒸 気 圧 力	●排ガス再結合器温度				19				20	21
	A (CUW) B			A B						x 10 ⁴ /h x 10 ⁴ /h		MPa MPa			A B		上部 下部		
時刻	H13-P603 (H13-P614)		H13-P614		H13-P671-1		H13-P672		H13-P682				H13-P614	H13-P671-1		H13-P679			
計器	B35-TR-601 (E12-TRS-601)		B22-TRS-601		C34-FR-601		N21-PI-810	N11-PI-606	N82-TRS-601A		N82-TRS-601B		B22-TR-653 (1,2,3,4,5,9,11)	C34-LR-604	C34-PI-605	-			
PID	CC018 (CA274)	CC019	CC016	FA195	FA198	DK000	CC006	FA188	TA001	LA007	LA008	LA009	LA010	-	CC001	CA159		DK009	
0																			
1																			
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
23																			
24																			

記事

※ PLR, CUW 停止の為
原子炉圧力による飽和温度を記録

補足事項

積1 原子炉圧力容器漏えい(水圧)検査等で原子炉を加圧する場合に採取する。

注. 記載方法

- (1) プラント起動により原子炉の状態が起動となった後の2直から記載を開始する。
- (2) 2直で原子炉の状態が「起動」になった場合は、当該2直分についても記載する。
- (3) プラント停止により原子炉の状態が冷温停止となったら記載を終了する。以降、その日が終日「冷温停止」の場合はチェックシートの作成は行わない。
尚、原子炉の状態が冷温停止となった直の点検目録時間(引継前)よりも早く確認した場合は記事欄に確認した時間を記載する。
- (4) 計算機待機監視異常なしの系統は「レ」を記載し、右表のチェックは行わない。
計算機待機監視異常なしは以下の状態をもって確認を行う。
・プロセス計算機が正常に動作し、計算機待機監視機能が正常である
・計算機待機監視異常が発生していない
- (5) 系統希釈ブロー操作等にて各系統の電動弁テストキースイッチが「テスト」位置にあり、通常の状態と異なる場合は、計算機待機監視異常なしのチェックを行い、通常の状態と異なる系統のみ右表のチェックを行う
- (6) 計算機待機監視異常がある系統は「X」を記載し、右表の該当する系統すべての機器の状態をチェックする。

福島第二原子力発電所 2号機 非常用機器チェックシート

2011年3月11日 金曜日

2直	承認	作成	
	当直長	当直副長	当直員

項	目	項	目			
HPCS	計算機待機監視異常なし	レ	P52-AO-F071A S. B			
			P52-MO-F041A 閉			
			B22-AO-F001B 閉			
RHR B. C	計算機待機監視異常なし	レ	B22-AO-F001C 閉			
			B22-AO-F001G 閉			
			B22-AO-F001K 閉			
RHRS RHRC EECW B	計算機待機監視異常なし	レ	B22-AO-F001Q 閉			
			B22-AO-F001R 閉			
			B22-AO-F001S 閉			
内側隔離弁	計算機待機監視異常なし	レ	B22-AO-F001A 自動(閉)			
			B22-AO-F001B 自動(閉)			
			B22-AO-F001C 自動(閉)			
			B22-AO-F001D 自動(閉)			
			B22-AO-F001E 自動(閉)			
			B22-AO-F001F 自動(閉)			
			B22-AO-F001G 自動(閉)			
			B22-AO-F001H 自動(閉)			
			B22-AO-F001J 自動(閉)			
			B22-AO-F001K 自動(閉)			
外側隔離弁	計算機待機監視異常なし	レ	B22-AO-F001L 自動(閉)			
			B22-AO-F001M 自動(閉)			
			B22-AO-F001N 自動(閉)			
			B22-AO-F001P 自動(閉)			
			B22-AO-F001Q 自動(閉)			
			B22-AO-F001R 自動(閉)			
			B22-AO-F001S 自動(閉)			
			B22-AO-F001T 自動(閉)			
			LPCS	計算機待機監視異常なし	レ	B22-AO-F001A 自動(閉)
						B22-AO-F001B 自動(閉)
B22-AO-F001C 自動(閉)						
B22-AO-F001G 自動(閉)						
B22-AO-F001K 自動(閉)						
B22-AO-F001Q 自動(閉)						
B22-AO-F001R 自動(閉)						
B22-AO-F001S 自動(閉)						
RHR A	計算機待機監視異常なし	レ				B22-AO-F001T 自動(閉)
						P52-AO-F071B S. B
			P52-MO-F041B 閉			
RHRS RHRC EECW A	計算機待機監視異常なし	レ	B22-AO-F001B 閉			
			B22-AO-F001C 閉			
			B22-AO-F001G 閉			
RCIC	計算機待機監視異常なし	レ	B22-AO-F001K 閉			
			B22-AO-F001Q 閉			
			B22-AO-F001R 閉			
DG	計算機待機監視異常なし	レ	B22-AO-F001S 閉			
			B22-AO-F001S 閉			
			B22-AO-F001S 閉			

項	目	項	目	項	目	項	目	
HPCS	HPCS DG BKR S. B	レ	E12-F008C 閉	RHR B. C	E12-AO-F029B 閉	RHR A	E12-MO-F011A 閉	
			E12-F008B 閉				E12-MO-F010B 閉	E12-MO-F021A 閉
			E12-F030B 閉				E12-MO-F022B 閉	E12-AO-F058A 閉
			E12-F023B 閉				P48-AO-F032B 自動	E12-AO-F007A 閉
			E12-F026B 閉				P48-AO-F039B 閉	E12-MO-F006A 閉
			E12-F038B 閉				P48-AO-F040B 自動	残留熱除去ポンプA S. B
			E12-MO-F068B 閉				P48-AO-F025B 自動	E12-MO-F001A 閉
			E12-AO-F058C 閉				RHRC ポンプB S. B	E12-MO-F004A 閉
			E12-AO-F007C 閉				RHRC ポンプD S. B	E12-MO-F009A 閉
			E12-MO-F006C 閉				RHRC 加圧空気圧縮機 停止	E12-MO-F036A 閉
			残留熱除去ポンプC S. B				P48-AO-F132B 自動	E12-MO-F009A 閉
			E12-MO-F001C 閉				P48-MO-F105B 閉	E12-MO-F036A 閉
			E12-MO-F032 閉				RHRS ポンプB S. B	E12-MO-F027A 閉
			E12-MO-F036C 閉				RHRS ポンプD S. B	E12-AO-F029A 閉
			RHR 封水ポンプ RUN				P48-MO-F019B 閉	E12-MO-F010A 閉
E12-AO-F017B 閉	P48-MO-F018B 閉	E12-MO-F022A 閉						
E12-MO-F013B 閉	P48-AO-F021B 閉							
E12-MO-F012B 閉	EECW ポンプB S. B							
E12-MO-F011B 閉								
E12-MO-F021B 閉								
E12-AO-F058B 閉								
E12-AO-F007B 閉								
E12-MO-F006B 閉								
残留熱除去ポンプB S. B								
E12-MO-F001B 閉								
E12-MO-F004B 閉								
E12-MO-F009B 閉								
E12-MO-F036B 閉								
E12-MO-F027B 閉								
RHR B. C	RHR B. C	レ	E12-MO-F052 閉	RHR A	E12-MO-F032A 自動	RHRC	E51-MO-F024 閉	
			E12-MO-F024B 閉				E12-MO-F039A 閉	E51-AO-F052 閉
			E12-MO-F024A 閉				P48-AO-F039A 閉	E51-AO-F051 閉
			E12-MO-F028B 閉				P48-AO-F040A 自動	E51-MO-F048 閉
			E12-MO-F033 閉				P48-AO-F025A 自動	E51-MO-F048 閉
			E12-MO-F028A 閉				RHRC ポンプA S. B	RCIC 復水ポンプ S. B
			E12-MO-F053 閉				RHRC ポンプC S. B	E51-AO-F100 閉
			E12-MO-F025B 閉				RHRC 加圧空気圧縮機 停止	E51-AO-F031 閉
			E12-MO-F025A 閉				P48-AO-F132A 自動	E51-AO-F028 閉
							P48-MO-F105A 閉	E51-AO-F027 閉
							RHRS ポンプA S. B	RCIC 真空ポンプ S. B
							RHRS ポンプC S. B	DG A BKR S. B
							P48-MO-F019A 閉	DG A S. B
							P48-MO-F018A 閉	DG B BKR S. B
							P44-AO-F021A 閉	DG B S. B
	EECW ポンプA S. B							
RHR A	RHR A	レ	E21-F005 閉	RHR A	E21-AO-F004 閉	RHRC	E51-MO-F002 閉	
			E21-AO-F024 閉				E21-MO-F003 閉	E51-AO-F037 閉
			E21-MO-F004 閉				E21-MO-F008 閉	E51-AO-F008 閉
			E21-MO-F003 閉				E21-MO-F006 閉	E51-MO-F010 閉
			低圧炉心スプレイポンプ S. B				E21-MO-F008 閉	E51-MO-F009 閉
			E21-MO-F001 閉				LPCS系封水ポンプ RUN	E51-MO-F018 閉
			E21-MO-F006 閉					E51-MO-F015 閉
			E21-MO-F008 閉					E51-MO-F013 閉
			E12-F038A 閉					E51-MO-F012 閉
			E12-MO-F068A 閉					E51-MO-F011 閉
			E12-MO-F090 閉					
			E12-AO-F017A 閉					
			E12-MO-F013A 閉					
			E12-MO-F012A 閉					

福島第二原子力発電所 2号機

運 転 日 誌 別 紙

2011 年 3 月 12 日 土 曜 日

確認 原子炉主任技術者	承認		作成	
	当直長	当直副長	当直員	当直員
	2直			
2011.3.27	1-1直			
	1-2直			
	2直			

保安規定 炉規則第7条 保安規定 第120条 記録項目	9,35,36,37,120		9,120										37	56	38	他Gr使用データ	
記録すべき 場合、様式	炉心の温度 原子炉冷却材温度変化率		冷却材出口温度	冷却材入口温度	冷却材流量	冷却材圧力	再結合装置内の温度						原子炉を 昇圧する場合 (積1)	原子炉に1年以上運転が 続けられていて、フルスケール 試験の場合	原子炉の仕様が 運転、起動の場合	発電機出力	
項目	●再循環ポンプ入口温度 (●原子炉冷却材浄化系入口温度)		●主 蒸 気 温 度	●高圧ヒータ出口温度		●主 蒸 気 流 量	●給 水 流 量	●給 水 圧 力	●主 蒸 気 圧 力	●排ガス再結合器温度						発電機並列運転中	
時刻	A (GUW)	B		A	B					x 10L/h	x 10L/h	MPa	MPa	A B 上部 下部 上部 下部			
計数	H13-P603 (H13-P614)		H13-P614		H13-P671-1		H13-P672	H13-P682				H13-P614	H13-P671-1		H13-P679		
PID	CC018 (CA274)	CC019	CC016	FA195	FA198	DK000	CC006	FA188	TA001	LA007	LA008	LA009	LA010	B22-TR-603 (1,2,3,4,5,9,11)	C34-LR-604	C34-PI-605	DK009
0																	
1	152																
2	153																
3	150																
4	150																
5	137																
6	126																
7	124																
8	126																
9	126																
10	124																
11	125																
12	125																
13	125																
14	125																
15	126																
16	126																
17	126																
18	128																
19	128																
20	129																
21	130																
22	131																
23	131																
24	131																

記事

※ PLR, CUW 停止の為
原子炉圧力にFR 観測温度を記録

補足事項

補1 原子炉圧力容器漏えい(水圧)検査等で原子炉を加圧する場合に採取する。

注. 記載方法

- (1) プラント起動により原子炉の状態が起動となった後の2直から記載を開始する。
- (2) 2直で原子炉の状態が「起動」になった場合は、当該2直についても記載する。
- (3) プラント停止により原子炉の状態が冷温停止となったら記載を終了する。以降、その日が終日「冷温停止」の場合はチェックシートの作成は行わない。
尚、原子炉の状態が冷温停止となった直後目標時間(引継前)よりも早く確認した場合は隔事間隔に確認した時間を記載する。
- (4) 計算機待機監視異常なしの系統は「レ」を記載し、右表のチェックは行わない。
計算機待機監視異常なしは以下の状態をもって確認を行う。
・プロセス計算機が正常に動作し、計算機待機監視機能が正常である
・計算機待機監視警報が発生していない
- (5) 系統希釈プロー操作等にて各系統の電動弁テストキースイッチが「テスト」位置にあり、通常の状態と異なる場合は、計算機待機監視異常なしのチェックを行い、通常の状態と異なる系統のみ右表のチェックを行う
- (6) 計算機待機監視異常がある系統は「X」を記載し、右表の該当する系統すべての機器の状態をチェックする。

福島第二原子力発電所 2号機 非常用機器チェックシート

2011年3月12日 土曜日

2直	承認	作成	
	当直長	当直副長	当直員

項	目	項	目
HPCS	計算機待機監視異常なし	P52-AO-F071A	S. B 閉
		P52-MO-F041A	開
		B22-AO-F001B	閉
RHR B. C	計算機待機監視異常なし	B22-AO-F001C	閉
		B22-AO-F001G	閉
		B22-AO-F001K	閉
RHR B. C	計算機待機監視異常なし	B22-AO-F001Q	閉
		B22-AO-F001R	閉
		B22-AO-F001S	閉
RHR B. C RHR C EECW B	計算機待機監視異常なし	B22-AO-F001A	自動(閉)
		B22-AO-F001B	自動(閉)
		B22-AO-F001C	自動(閉)
内側隔離弁	計算機待機監視異常なし	B22-AO-F001D	自動(閉)
		B22-AO-F001E	自動(閉)
		B22-AO-F001F	自動(閉)
外側隔離弁	計算機待機監視異常なし	B22-AO-F001G	自動(閉)
		B22-AO-F001H	自動(閉)
		B22-AO-F001J	自動(閉)
LPCS	計算機待機監視異常なし	B22-AO-F001K	自動(閉)
		B22-AO-F001L	自動(閉)
		B22-AO-F001M	自動(閉)
RHR A	計算機待機監視異常なし	B22-AO-F001N	自動(閉)
		B22-AO-F001P	自動(閉)
		B22-AO-F001Q	自動(閉)
RHR A RHR C EECW A	計算機待機監視異常なし	B22-AO-F001R	自動(閉)
		B22-AO-F001S	自動(閉)
		B22-AO-F001T	自動(閉)
RHR B. C	計算機待機監視異常なし	P52-AO-F071B	S. B 閉
		P52-MO-F041B	開
		B22-AO-F001B	閉
RCIC	計算機待機監視異常なし	B22-AO-F001C	閉
		B22-AO-F001G	閉
		B22-AO-F001K	閉
DG	計算機待機監視異常なし	B22-AO-F001Q	閉
		B22-AO-F001R	閉
		B22-AO-F001S	閉

項	目	項	目	項	目	項	目
HPCS	計算機待機監視異常なし	HPCS DG BKR	S. B X	RHR B. C	計算機待機監視異常なし	E12-AO-F029B	閉
		HPCS DG	S. B X			E12-MO-F010B	開
		E22-F006	開			E12-MO-F022B	閉
		E22-AO-F028	閉			P48-AO-F032B	自動
		E22-AO-F005	閉			P48-AO-F039B	閉
		E22-MO-F004	閉			P48-AO-F040B	自動
		高圧炉心スプレイポンプ	S. B 閉			P48-AO-F026B	自動
		E22-MO-F001	開			RHRC ポンプB	S. B X
		E22-MO-F012	閉			RHRC ポンプD	S. B X
		E22-MO-F007	閉			RHRC 加圧空気圧縮機	停止
		E22-MO-F011	閉			P48-AO-F132B	自動
		E22-MO-F010	閉			P48-MO-F105B	閉
		E22-AO-F009	閉			RHRB ポンプB	S. B X
		P49-MO-F022	閉			RHRB ポンプD	S. B X
		HPCS ポンプ	S. B X			P48-MO-F019B	閉
P49-MO-F103	閉	P48-MO-F018B	閉				
HPCCS ポンプ	S. B 閉	P44-AO-F021B	閉				
E12-F008C	開	EECW ポンプB	S. B X				
E12-F008B	開	E12-MO-F052	閉				
E12-F030B	開	E12-MO-F024B	閉				
E12-F023B	開	E12-MO-F024A	閉				
E12-F026B	閉	E12-MO-F028B	閉				
E12-F038B	閉	E12-MO-F033	閉				
E12-MO-F068B	閉	E12-MO-F028A	閉				
E12-AO-F058C	閉	E12-MO-F053	閉				
E12-AO-F007C	閉	E12-MO-F025B	閉				
E12-MO-F006C	閉	E12-MO-F025A	閉				
残留熱除去ポンプC	S. B 閉	E21-F005	開				
E12-MO-F001C	開	E21-AO-F024	閉				
E12-MO-F032	閉	E21-AO-F004	閉				
E12-MO-F036C	開	E21-MO-F003	閉				
RHR 封水ポンプ	RUN	低圧炉心スプレイポンプ	S. B 閉				
E12-AO-F017B	閉	E21-MO-F001	閉				
E12-MO-F013B	閉	E21-MO-F006	閉				
E12-MO-F012B	閉	E21-MO-F008	閉				
E12-MO-F011B	閉	LPCS系封水ポンプ	RUN				
E12-MO-F021B	閉	E12-F008A	開				
E12-AO-F058B	閉	E12-F030A	開				
E12-AO-F007B	閉	E12-F023A	開				
E12-MO-F006B	閉	E12-F026A	閉				
残留熱除去ポンプB	S. B 閉	E12-F038A	閉				
E12-MO-F001B	開	E12-MO-F068A	閉				
E12-MO-F004B	開	E12-MO-F090	閉				
E12-MO-F009B	閉	E12-AO-F017A	閉				
E12-MO-F036B	開	E12-MO-F013A	閉				
E12-MO-F027B	閉	E12-MO-F012A	閉				
RHR A	計算機待機監視異常なし	E12-MO-F029A	閉	RHR A	計算機待機監視異常なし	E12-MO-F011A	閉
		E12-MO-F021A	閉			E12-MO-F021A	閉
		E12-AO-F058A	閉			E12-AO-F007A	閉
		E12-MO-F006A	閉			E12-MO-F006A	閉
		残留熱除去ポンプA	S. B 閉			残留熱除去ポンプA	S. B 閉
		E12-MO-F001A	開			E12-MO-F001A	開
		E12-MO-F004A	開			E12-MO-F004A	開
		E12-MO-F009A	開			E12-MO-F009A	開
		E12-MO-F036A	開			E12-MO-F036A	開
		E12-MO-F027A	閉			E12-MO-F027A	閉
		E12-AO-F029A	閉			E12-AO-F029A	閉
		E12-MO-F010A	閉			E12-MO-F010A	閉
		E12-MO-F022A	閉			E12-MO-F022A	閉
		P48-AO-F032A	自動			P48-AO-F032A	自動
		P48-AO-F039A	閉			P48-AO-F039A	閉
P48-AO-F040A	自動	P48-AO-F040A	自動				
P48-AO-F025A	自動	P48-AO-F025A	自動				
RHRC ポンプA	S. B X	RHRC ポンプA	S. B X				
RHRC ポンプC	S. B X	RHRC ポンプC	S. B X				
RHRC 加圧空気圧縮機	停止	RHRC 加圧空気圧縮機	停止				
P48-AO-F132A	自動	P48-AO-F132A	自動				
P48-MO-F105A	閉	P48-MO-F105A	閉				
RHRB ポンプA	S. B X	RHRB ポンプA	S. B X				
RHRB ポンプC	S. B X	RHRB ポンプC	S. B X				
P48-MO-F019A	閉	P48-MO-F019A	閉				
P48-MO-F018A	閉	P48-MO-F018A	閉				
P44-AO-F021A	閉	P44-AO-F021A	閉				
EECW ポンプA	S. B X	EECW ポンプA	S. B X				
E51-MO-F038	閉	E51-MO-F038	閉				
E51-HO-F401	閉	E51-HO-F401	閉				
E51-MO-F400	開	E51-MO-F400	開				
E51-AO-F036	閉	E51-AO-F036	閉				
E51-AO-F007	閉	E51-AO-F007	閉				
E51-MO-F017	閉	E51-MO-F017	閉				
E51-MO-F006	閉	E51-MO-F006	閉				
E51-MO-F002	開	E51-MO-F002	開				
E51-AO-F037	閉	E51-AO-F037	閉				
E51-AO-F008	閉	E51-AO-F008	閉				
E51-MO-F010	閉	E51-MO-F010	閉				
E51-MO-F009	閉	E51-MO-F009	閉				
E51-MO-F018	閉	E51-MO-F018	閉				
E51-MO-F015	閉	E51-MO-F015	閉				
E51-MO-F013	閉	E51-MO-F013	閉				
E51-MO-F012	開	E51-MO-F012	開				
E51-MO-F011	開	E51-MO-F011	開				

2011.3.11 14:48
宮城県三陸沖北震源の為に
原子炉スプレッド中(自動)
海水系使用不可

太極は炉規則第7条/保安規定第120条対象記録

福島第二原子力発電所 2号機

運転日誌

2011年3月13日 日曜日

・CR位置確認については、運転日誌(制御棒位置)にて管理することとする。

・定時打ち出し等にて記録を残さないときは運転日誌(制御棒位置)に記録することとする。

炉規則第7条、保安規定第120条	原子炉の状態が運転及び起動において1時間以上
保安規定21条	原子炉の状態が運転及び起動において24時間以上

異常発生時刻	異常発生場所	異常発生内容	記録項目			記録が 必要な 項目
			2	1-2	3	
定常出力一定運転中	→	→	→	→	→	1.2,7,10
発電機送電中	→	→	→	→	→	1.2,10,12
運転	→	→	→	→	→	1-4,3-10,12,18,21
起動	→	→	→	→	→	1-3,7-18,21
高温停止	→	→	→	→	→	1.2,7,8-11
炉停止の状態	65℃以上	→	→	→	→	1.2,7,8-11,19
	65℃未満	→	→	→	→	1.2,7,8-11
→	→	1体以上炉心に後待	→	→	→	1.2,7,8-11,20
燃料交換	→	→	→	→	→	1.2,7,8-11
→	→	全燃料取出中	→	→	→	1.2,7,8-11
格納容器閉鎖中	→	→	→	→	→	1-4,7-10

項目	記録時刻
1. CUWの入口温度	0.16,120
2. サプレッションプール水位	0.13,40,46
3. サプレッションプール水質	0.13,45
4. 格納容器液面高度	0.13,48
5. 原子炉熱出力(平均値)(T48-LI-644)	2.7
6. 原子炉熱出力(DA118, DA091)	228,27,120
7. 格納容器内温度	0.120
8. 格納容器内原子炉冷却材入口温度(格3)	13.31
9. 発電機出力(概算)	0.120
10. 圧力調整弁	0.120
11. 格納容器の原子炉冷却材入口温度(格3)	0.35,34,37,120
12. 主蒸気温度	0.120
13. 凝縮器入口温度	0.120
14. 凝縮器出口温度	0.120
15. 格納容器	0.120
16. 格納容器	0.120
17. 主蒸気圧力	0.120
18. 格納容器圧力	0.120
19. 原子炉圧力	0.120
20. 原子炉圧力	0.120
21. 原子炉圧力	0.120
22. 格納容器圧力(格3)	0.120

確認	承認	作成		プロセス計算機データ確認
		当直長	当直副長	
原子炉主任技術者	2直			異常なし
				別紙有り
1-1直	1直			異常なし
				別紙有り
1-2直	2直			異常なし
				別紙有り
2直	2直			異常なし
				別紙有り

※本表が空白中である場合は、記録が認められている項目は、BOP打田出回参照記録又は、特殊な状態で記録が要求される項目を示し、その項目に記録の要求があり、計算機打ち出し等により記録ができない場合、又は記録が要求される項目の状態になった場合は、運転日誌別紙を作成する。

保安規定	0.16,120				0.13,40,46				0.13,45				0.13,48				2.7			
	原子炉に使用している燃料棒の燃焼率		燃料棒の燃焼率		燃料棒の燃焼率		燃料棒の燃焼率		燃料棒の燃焼率		燃料棒の燃焼率		燃料棒の燃焼率		燃料棒の燃焼率		燃料棒の燃焼率			
項目	C入口UW電圧/平均				サブプレッセル水位				サブプレッセル水質				格納容器温度							
時刻	μS/cm				mm YN				℃				%							
計器	P33-CRS-607				T48-L/PR-608				T23-TRS-601A,B				P33-0,RS-618							
PID	CA310				DA118				DA080~DA091											
1	2.9x10 ²				2.1x10 ²				3.1x10 ²				1.8x10 ²							
2	2.9x10 ²				2.1x10 ²				3.1x10 ²				1.8x10 ²							
3	3.0x10 ²				2.1x10 ²				3.1x10 ²				1.8x10 ²							
4	3.0x10 ²				2.1x10 ²				3.1x10 ²				1.8x10 ²							
5	3.1x10 ²				2.1x10 ²				3.2x10 ²				1.8x10 ²							
6	3.1x10 ²				2.2x10 ²				1.9x10 ²				2.1x10 ²							
7	3.0x10 ²				2.2x10 ²				3.1x10 ²				1.9x10 ²							
8	3.1x10 ²				2.2x10 ²				3.1x10 ²				1.9x10 ²							
9	3.2x10 ²				2.2x10 ²				1.9x10 ²				2.1x10 ²							
10	3.2x10 ²				2.2x10 ²				1.9x10 ²				2.1x10 ²							
11	3.1x10 ²				2.2x10 ²				3.3x10 ²				1.9x10 ²							
12	3.1x10 ²				2.2x10 ²				3.2x10 ²				1.9x10 ²							
13	3.2x10 ²				2.2x10 ²				3.3x10 ²				2.0x10 ²							
14	3.2x10 ²				2.2x10 ²				3.3x10 ²				2.0x10 ²							
15	3.2x10 ²				2.2x10 ²				3.2x10 ²				2.0x10 ²							
16	3.2x10 ²				2.3x10 ²				3.3x10 ²				2.0x10 ²							
17	3.2x10 ²				2.3x10 ²				3.2x10 ²				2.1x10 ²							
18	3.2x10 ²				2.3x10 ²				3.3x10 ²				2.0x10 ²							
19	3.2x10 ²				2.3x10 ²				3.3x10 ²				2.0x10 ²							
20	3.2x10 ²				2.3x10 ²				3.3x10 ²				2.0x10 ²							
21	3.3x10 ²				2.3x10 ²				3.3x10 ²				2.0x10 ²							
22	3.3x10 ²				2.3x10 ²				3.3x10 ²				2.1x10 ²							
23	3.3x10 ²				2.3x10 ²				3.3x10 ²				2.1x10 ²							
24	3.3x10 ²				2.3x10 ²				3.3x10 ²				2.1x10 ²							

項目	0.26,27,120				0.120				0.13,31			
	原子炉に1体以上燃料が格納されている場合連続				毎日1回				原子炉の状態が運転、起動、高温停止又はプラント起動前の格納容器閉鎖〜プラント停止後の格納容器開放まで			
本日値	121	316	380	627	938	028	244	156	525	HCW	※4	ml/h
昨日値	121	213	500	627	938	028	244	155	669	全周検査	※4	ml/h
昨日差	※3	102	880	0	0	0	0	856				

項目	所内変圧器					超結実変圧器					超結実変圧器					所内電力合計
	2A-1	2A-2	2B-1	2B-2	小計	2A-1	2A-2	2B-1	2B-2	小計	2C	2D	HPCS	小計		
時刻	H13-P670					H13-P670					H13-P670					
24	12	03	81	67		75	64	82	40		30	33	97			
0	588.7	248.3	566.2	944.9		327.0	762.1	589.1	891.1		658.3	336.0	717.1			
差	0	0	0	0	0	0	0	20	0.5	4.1	9.6	8.9	12.4	1.73	23.03	32.63

※1 CUW, PLR, RHR に 2 挿取不可
 ※2 T48 - L/PR - 608 が O.S. の為 T48 - LI - 644 に 2 挿取
 ※3 純水積算計 H131025年 全周中

※4 PCIS に 2 サマ 7° 隔離弁 全周中

運 転 日 誌 別 紙

2011 年 3 月 13 日 日 曜 日

確認 原子炉主任技師	承認	作成	
	当直長	当直副長	当直員
423.3.27	2直		
	1-1直		
	1-2直		
	2直		

保安規定 炉規則第7条 保安規定 第120条 記録項目	9,120										37	56	38	他Gr使用データ				
	炉心の温度 原子炉冷却材温度変化率		冷却材出口温度	冷却材入口温度	冷却材流量	冷却材圧力	再結合装置内の温度							発電機出力				
記録すべき 場合、周度	原子炉の状態が運転及び起動において1時間ごと										原子炉を 昇圧する場合 (特1)	原子炉に再結合装置が 運転している場合 (特1)	原子炉の状態が 運転、起動の場合	発電機並列運転中				
	12~18													19	20	21	22~24	
項目	●再循環ポンプ入口温度 (●原子炉冷却材浄化系入口温度)		●主 蒸 気 温 度	●高圧ヒータ出口温度		●主 蒸 気 流 量	●給 水 流 量	●給 水 圧 力	●主 蒸 気 圧 力	●排ガス再結合器温度				●原 子 最 低 圧 力 度 容 器	●原 子 炉 水 位	●原 子 炉 圧 力	読 み	電 力 量
	A(CUW)	B		A	B					A		B						
時刻	℃		℃	℃		×10t/h	×10L/h	MPa	MPa	℃				℃	mm	MPa	×10 ⁴ kWh	MWh
計器	H13-P603 (H13-P614)		H13-P614		H13-P671-1		H13-P672		H13-P682				H13-P614	H13-P671-1		H13-P679		
	B35-TR-601 (E12-TRS-601)		B22-TRS-601		C34-FR-601		N21-PI-810	N11-PI-606	N62-TRS-601A		N62-TRS-601B		B22-TR-653 (1,2,3,4,5,9,11)	C34-LR-604	C34-PI-605		-	
PID	CC018 (CA274)	CC019	CC016	FA195	FA196	DK000	CC006	FA188	TA001	LA007	LA008	LA009	LA010	-	CC001	CA159	DK009	
0																		
1	133																	
2	135																	
3	135																	
4	137																	
5	137																	
6	135																	
7	138																	
8	139																	
9	138																	
10	139																	
11	140																	
12	141																	
13	139																	
14	142																	
15	144																	
16	144																	
17	146																	
18	144																	
19	146																	
20	147																	
21	147																	
22	146																	
23	147																	
24	148																	

記事
* P-R, CUW停止の為、
原子炉圧力FS飽和温度記録

精足事項
特1 原子炉圧力容器漏えい(水圧)検査等で原子炉を加圧する場合に採取する。

注. 記載方法

- (1) プラント起動により原子炉の状態が起動となった後の2直から点検を開始する。
- (2) 2直で原子炉の状態が「起動」になった場合は、当該2直分についても点検する。
- (3) プラント停止により原子炉の状態が冷温停止となった場合は、以降、その日が終日「冷温停止」の場合はチェックシートの作成は行わない。
尚、原子炉の状態が冷温停止となった直の後目録時間(引継前)よりも早く確認した場合は記事欄に確認した時間を記載する。
- (4) 計算機待機監視異常なしの系統は「レ」を記載し、右表のチェックは行わない。
計算機待機監視異常なしは以下の状態をもって確認を行う。
・プロセス計算機が正常に動作し、計算機待機監視機能が正常である
・計算機待機監視警報が発生していない
- (5) 系統希釈ブロー操作等にて各系統の電動非テストスイッチが「テスト」位置にあり、通常の状態と異なる場合は、計算機待機監視異常なしのチェックを行い、通常の状態と異なる系統のみ右表のチェックを行う
- (6) 計算機待機監視異常がある系統は「X」を記載し、右表の該当する系統すべての機器の状態をチェックする。

福島第二原子力発電所 2号機
非常用機器チェックシート

2011年3月13日 日曜日

2直	承認	作成	
	当直長	当直副長	当直員

項	目	項	目	項	目	項	目		
HPCS	計算機待機監視異常なし	X	P52-AO-F071A	S. B	レ	ADS A	P52-AO-F071A	S. B	レ
			P52-MO-F041A	閉	レ		P52-MO-F041B	開	レ
			B22-AO-F001B	閉	レ		B22-AO-F001C	閉	レ
			B22-AO-F001G	閉	レ		B22-AO-F001K	閉	レ
RHR B. C	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001I	閉	レ	ADS B	B22-AO-F001I	閉	レ
			B22-AO-F001J	閉	レ		B22-AO-F001L	閉	レ
			B22-AO-F001M	閉	レ		B22-AO-F001N	閉	レ
			B22-AO-F001O	閉	レ		B22-AO-F001P	閉	レ
RHR A	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001Q	閉	レ	ADS B	B22-AO-F001Q	閉	レ
			B22-AO-F001R	閉	レ		B22-AO-F001S	閉	レ
			B22-AO-F001T	閉	レ		B22-AO-F001U	閉	レ
			B22-AO-F001V	閉	レ		B22-AO-F001W	閉	レ
RHR B. C	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001X	閉	レ	ADS B	B22-AO-F001X	閉	レ
			B22-AO-F001Y	閉	レ		B22-AO-F001Z	閉	レ
			B22-AO-F002A	閉	レ		B22-AO-F002B	閉	レ
			B22-AO-F002C	閉	レ		B22-AO-F002D	閉	レ

項	目	項	目	項	目	項	目		
HPCS	計算機待機監視異常なし	X	HPCS DG BKR	S. B	レ	RHR B. C	E12-AO-F029B	閉	レ
			HPCS DG	S. B	レ		E12-MO-F010B	開	レ
			E22-F006	開	レ		E12-MO-F022B	閉	レ
			E22-AO-F028	閉	レ		P48-AO-F032B	自動	レ
			E22-AO-F005	閉	レ		P48-AO-F039B	閉	レ
			E22-MO-F004	閉	レ		P48-AO-F040B	自動	レ
			高圧炉心スプレイポンプ	S. B	PL		P48-AO-F025B	自動	レ
			E22-MO-F001	開	レ		RHRC ポンプB	S. B	X
			E22-MO-F012	閉	レ		RHRC ポンプD	S. B	X
			E22-MO-F007	閉	レ		RHRC 加圧空気圧縮機	停止	レ
			E22-MO-F011	閉	レ		P48-AO-F132B	自動	レ
			E22-MO-F010	閉	レ		P48-MO-F105B	閉	レ
RHR A	計算機待機監視異常なし	X	E22-MO-F009	閉	レ	RHR A	E12-MO-F001A	開	レ
			P49-AO-F022	閉	レ		E12-MO-F004A	開	レ
			HPCS ポンプ	S. B	X		E12-MO-F009A	開	レ
			P49-MO-F103	閉	レ		E12-MO-F036A	開	レ
			HPCS ポンプ	S. B	PL		E12-MO-F027A	閉	レ
			E12-F008C	開	レ		E12-AO-F029A	閉	レ
			E12-F008B	開	レ		E12-MO-F010A	開	レ
			E12-F030B	開	レ		E12-MO-F022A	閉	レ
			E12-F023B	開	レ		P48-AO-F032A	自動	レ
			E12-F026B	閉	レ		P48-AO-F039A	閉	レ
			E12-F038B	閉	レ		P48-AO-F040A	自動	レ
			E12-MO-F068B	閉	レ		P48-AO-F025A	自動	レ
E12-AO-F058C	閉	レ	RHRC ポンプA	S. B	X				
E12-AO-F007C	閉	レ	RHRC ポンプC	S. B	X				
E12-MO-F006C	閉	レ	RHRC 加圧空気圧縮機	停止	レ				
残留熱除去ポンプC	S. B	PL	P48-AO-F132A	自動	レ				
E12-MO-F001C	開	レ	P48-MO-F105A	閉	レ				
E12-MO-F032	閉	レ	RHRS ポンプA	S. B	X				
E12-MO-F036C	開	レ	RHRS ポンプC	S. B	X				
RHR 封水ポンプ	RUN	レ	P48-MO-F019A	閉	レ				
E12-AO-F017B	閉	レ	P48-MO-F018A	閉	レ				
E12-MO-F013B	閉	レ	P48-MO-F017A	閉	レ				
E12-MO-F012B	閉	レ	P48-MO-F016A	閉	レ				
E12-MO-F011B	閉	レ	P48-MO-F015A	閉	レ				
E12-MO-F021B	閉	レ	P48-MO-F014A	閉	レ				
E12-AO-F058B	閉	レ	P48-MO-F013A	閉	レ				
E12-AO-F007B	閉	レ	P48-MO-F012A	閉	レ				
E12-MO-F006B	閉	レ	P48-MO-F011A	閉	レ				
残留熱除去ポンプB	S. B	PL	P48-MO-F010A	閉	レ				
E12-MO-F001B	開	レ	P48-MO-F009A	閉	レ				
E12-MO-F004B	開	レ	P48-MO-F008A	閉	レ				
E12-MO-F009B	開	レ	P48-MO-F007A	閉	レ				
E12-MO-F036B	開	レ	P48-MO-F006A	閉	レ				
E12-MO-F027B	閉	レ	P48-MO-F005A	閉	レ				
RHR B. C	計算機待機監視異常なし	X	E12-MO-F027B	閉	レ	RHR B. C	E12-MO-F024B	閉	レ
			E12-MO-F026B	閉	レ		E12-MO-F024A	閉	レ
			E12-MO-F025B	閉	レ		E12-MO-F028B	閉	レ
			E12-MO-F025A	閉	レ		E12-MO-F033	閉	レ
			E21-F005	開	レ		E12-MO-F028A	閉	レ
			E21-AO-F024	閉	レ		E12-MO-F053	閉	レ
			E21-AO-F004	閉	レ		E12-MO-F025B	閉	レ
			E21-MO-F003	閉	レ		E12-MO-F025A	閉	レ
			低圧炉心スプレイポンプ	S. B	PL		E21-F005	開	レ
			E21-MO-F001	開	レ		E21-AO-F004	閉	レ
			E21-MO-F006	閉	レ		E21-MO-F003	閉	レ
			E21-MO-F008	開	レ		E21-MO-F003	閉	レ
LPCS系封水ポンプ	RUN	レ	E21-MO-F008	開	レ				
E12-F008A	開	レ	E21-MO-F008	開	レ				
E12-F030A	開	レ	E21-MO-F008	開	レ				
E12-F023A	開	レ	E21-MO-F008	開	レ				
E12-F026A	閉	レ	E21-MO-F008	開	レ				
E12-F038A	閉	レ	E21-MO-F008	開	レ				
E12-MO-F068A	閉	レ	E21-MO-F008	開	レ				
E12-MO-F090	閉	レ	E21-MO-F008	開	レ				
E12-AO-F017A	閉	レ	E21-MO-F008	開	レ				
E12-MO-F013A	閉	レ	E21-MO-F008	開	レ				
E12-MO-F012A	閉	レ	E21-MO-F008	開	レ				
RHR A	計算機待機監視異常なし	X	E12-MO-F012A	閉	レ	RHR A	E12-MO-F005	開	レ
			E12-MO-F011A	閉	レ		E21-AO-F024	閉	レ
			E12-MO-F010A	閉	レ		E21-AO-F004	閉	レ
			E12-MO-F009A	閉	レ		E21-MO-F003	閉	レ
			E12-MO-F008A	閉	レ		E21-MO-F003	閉	レ
			E12-MO-F007A	閉	レ		E21-MO-F003	閉	レ
			E12-MO-F006A	閉	レ		E21-MO-F003	閉	レ
			E12-MO-F005A	閉	レ		E21-MO-F003	閉	レ
			E12-MO-F004A	閉	レ		E21-MO-F003	閉	レ
			E12-MO-F003A	閉	レ		E21-MO-F003	閉	レ
			E12-MO-F002A	閉	レ		E21-MO-F003	閉	レ
			E12-MO-F001A	閉	レ		E21-MO-F003	閉	レ
RCIC	計算機待機監視異常なし	X	E12-MO-F001A	閉	レ	RCIC	E51-MO-F038	閉	レ
			E51-MO-F024	閉	レ		E51-MO-F038	閉	レ
			E51-AO-F062	開	レ		E51-MO-F0401	開	レ
			E51-AO-F051	閉	レ		E51-MO-F0400	開	レ
			E51-MO-F048	開	レ		E51-AO-F036	閉	レ
			RCIC 復水ポンプ	S. B	PL		E51-AO-F007	閉	レ
			E51-AO-F100	開	レ		E51-MO-F017	閉	レ
			E51-AO-F031	閉	レ		E51-MO-F006	閉	レ
			E51-AO-F028	開	レ		E51-MO-F002	開	レ
			E51-AO-F027	開	レ		E51-AO-F037	閉	レ
			RCIC 真空ポンプ	S. B	PL		E51-AO-F008	閉	レ
			DG A BKR	S. B	レ		E51-MO-F010	閉	レ
DG A	S. B	レ	E51-MO-F009	閉	レ				
DG B BKR	S. B	レ	E51-MO-F018	閉	レ				
DG B	S. B	レ	E51-MO-F015	開	レ				
DG B	S. B	レ	E51-MO-F013	閉	レ				
DG B	S. B	レ	E51-MO-F012	開	レ				
DG B	S. B	レ	E51-MO-F011	開	レ				

3/11 宮城県沖地震にて
スクラム。
「X」については電停なし

太枠は炉規則第7条/保安規定第120条対象記録

福島第二原子力発電所 2号機
運 転 日 誌
2011 年 3 月 14 日 月 曜 日

・CR位置確認については、運転日誌(制棒棒位置)にて管理することとする。
・定時打ち出し等にて記録を残さないときは運転日誌(制棒棒位置)に記録することとする。

炉規則第7条、保安規定第120条	原子炉の状態が運転及び起動において1時間ごと
保安規定21条	原子炉の状態が運転及び起動において24時間1回

運転項目	運転記録項目(引継ぎ後のプラント状態をチェックする)									
	炉水温度	燃料の状態	ブルゲートの状態	原子炉の加圧	記録項目				記録が可能な項目	
	2直	1-1直	1-2直	2直	2直	1-1直	1-2直	2直		
常運転中	→	→	→	→					1,3,7,10	
発電機並列中	→	→	→	→					1,3,10,12	
運転	→	→	→	→					1~4,7~10,12 18,21	
高圧停止	→	→	→	→	✓	✓	✓	✓	1~2,7~11	
低温停止	65℃以上	→	→	→	✓	✓	✓	✓	12,7,8~11,19	
65℃未満	→	→	→	→					12,2,7~11	
燃料交換	→	1体以上炉心に装着	→	→	✓	✓	✓	✓	12,7,8~11,20	
燃料交換	→	全燃料取出中	→	→	✓	✓	✓	✓	12,8,10,8	
格納容器閉鎖中	→	→	→	→	✓	✓	✓	✓	1~4,7~10	

記録確認項目		基準値
1	CW 入口温度	9.13,120
2	サブプレッシャー	9.13,40,46
3	サブプレッシャー	9.13,49
4	格納容器温度	9.13,48
5	原子炉出口温度(1直)	9.13,49
6	原子炉出口温度(2直)	9.13,49
7	格納容器温度	9.13,49
8	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
9	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
10	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
11	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
12	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
13	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
14	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
15	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
16	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
17	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
18	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
19	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
20	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
21	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
22	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
23	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
24	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
25	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
26	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
27	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
28	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
29	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
30	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
31	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49
32	格納容器内原子炉冷却材漏えい率	9.13,49

確認	承認		作成		プロセス計算機データ確認
	当直長	当直副長	当直員	当直員	
原子炉主任技術者					異常なし
2直					別紙有り
1-1直					異常なし
1-2直					別紙有り
2直					異常なし
2直					別紙有り

保安規定	9.18,120	9.13,40,46	9.13,45	9.13,48	26
炉規則第7条、保安規定第120条	原子炉に使用している冷却材の毎日の積存量				
保安規定21条	原子炉の状態が運転及び起動において24時間1回				
項目	毎日1回	1	2	3	4
時刻	μS/cm	mm/M	℃	96	MWt
計器	P33-GRS-607	T48-L/PR-608	T23-TRS-601A/B	P33-ORR-619	原子炉熱出力
PID	CA310	DA118	DA080~DA091	—	原子炉熱出力

9.26,27,120									
熱出力・炉心の中子束密度									
原子炉に1体以上燃料が装着されている場合連続									
原子炉熱出力(補1)									
(SRNM) APRM									
(A)	(E)	(B)	(F)	(C)	(G)	(D)	(H)		
H13-P603									
O51-NR-48A,B,C,D									
1	3.3x10 ²	2.3x10 ²	3.3x10 ²	2.1x10 ²	2.2x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.4x10 ²	
2	3.3x10 ²	2.4x10 ²	3.3x10 ²	2.1x10 ²	2.2x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.4x10 ²	
3	3.4x10 ²	2.3x10 ²	3.3x10 ²	2.1x10 ²	2.2x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.4x10 ²	
4	3.3x10 ²	2.3x10 ²	3.4x10 ²	2.1x10 ²	2.2x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.4x10 ²	
5	3.3x10 ²	2.3x10 ²	3.3x10 ²	2.1x10 ²	2.2x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.4x10 ²	
6	3.3x10 ²	2.4x10 ²	3.3x10 ²	2.1x10 ²	2.2x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.4x10 ²	
7	3.3x10 ²	2.3x10 ²	3.3x10 ²	2.1x10 ²	2.2x10 ²	3.0x10 ²	2.2x10 ²	3.4x10 ²	
8	3.4x10 ²	2.4x10 ²	3.3x10 ²	2.1x10 ²	2.2x10 ²	3.0x10 ²	2.2x10 ²	3.4x10 ²	
9	3.3x10 ²	2.4x10 ²	3.3x10 ²	2.1x10 ²	2.2x10 ²	3.0x10 ²	2.2x10 ²	3.4x10 ²	
10	3.3x10 ²	2.4x10 ²	3.3x10 ²	2.1x10 ²	2.2x10 ²	3.0x10 ²	2.2x10 ²	3.4x10 ²	
11	3.4x10 ²	2.4x10 ²	3.4x10 ²	2.1x10 ²	2.3x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.5x10 ²	
12	3.4x10 ²	2.4x10 ²	3.4x10 ²	2.1x10 ²	2.3x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.5x10 ²	
13	3.4x10 ²	2.4x10 ²	3.4x10 ²	2.1x10 ²	2.3x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.5x10 ²	
14	3.4x10 ²	2.4x10 ²	3.4x10 ²	2.1x10 ²	2.3x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.5x10 ²	
15	3.4x10 ²	2.4x10 ²	3.4x10 ²	2.1x10 ²	2.3x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.5x10 ²	
16	3.4x10 ²	2.4x10 ²	3.4x10 ²	2.1x10 ²	2.3x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.5x10 ²	
17	3.4x10 ²	2.4x10 ²	3.4x10 ²	2.1x10 ²	2.3x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.5x10 ²	
18	3.4x10 ²	2.4x10 ²	3.4x10 ²	2.1x10 ²	2.3x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.5x10 ²	
19	3.4x10 ²	2.4x10 ²	3.4x10 ²	2.1x10 ²	2.3x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.5x10 ²	
20	3.4x10 ²	2.4x10 ²	3.4x10 ²	2.1x10 ²	2.3x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.5x10 ²	
21	3.4x10 ²	2.4x10 ²	3.4x10 ²	2.1x10 ²	2.3x10 ²	3.0x10 ²	2.1x10 ²	3.5x10 ²	
22	3.6x10 ²	2.3x10 ²	3.6x10 ²	2.1x10 ²	2.2x10 ²	3.2x10 ²	2.1x10 ²	3.7x10 ²	
23	3.6x10 ²	2.2x10 ²	3.5x10 ²	2.0x10 ²	2.3x10 ²	3.3x10 ²	2.1x10 ²	3.6x10 ²	
24	3.6x10 ²	2.3x10 ²	3.6x10 ²	2.1x10 ²	2.3x10 ²	3.3x10 ²	2.0x10 ²	3.6x10 ²	

9,120		9,131	
原子炉に使用している冷却材及び減速材の毎日の積存量			
毎日1回			
原子炉の状態が運転、起動、高温停止又はプラント起動前の格納容器閉鎖〜プラント停止後の格納容器開放まで			
格納容器内の原子炉冷却材漏えい率			
全積存量(%) P11-FQ-008			
D/W LCVサンプリング E31-FQ-637			
D/W HGWサンプリング E31-FQ-638			
D/W クーラントポンプ E31-FQ-621			
本日読み	12/316380	627	938
昨日読み	12/316380	627	938
読み差	0	0	0

変圧器等積算															
項目	所内変圧器				超動変圧器				超動変圧器				所内電力合計		
	読み	2A-1	2A-2	2B-1	2B-2	小計	2A-1	2A-2	2B-1	2B-2	小計	2C		2D	HPCS
時刻	読み	2A-1	2A-2	2B-1	2B-2	小計	2A-1	2A-2	2B-1	2B-2	小計	2C	2D	HPCS	小計
24	12	03	81	67	75	64	82	40	30	33	97	667.0	359.4	733.7	
0	28	12	03	81	67	75	64	82	40	30	33	658.3	336.0	717.1	
差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	2.0	8.7	23.4	1.66	33.76

※1 COW PLR RHRにて採取不可
※2 T48-L/PR-608 成 O.S の為 T48-LI-644にて採取
※3 純水導管計 P11R2 等「全閉」中

14:20' 低温停止

注意事項(運転日誌共通)
1. 運転日誌別紙の項目に●が記載されているものは、BOP打抜き巻回記録又は、特殊な状態で記録が要求される項目のため、毎時打ち出し記録を揃えずに1分間隔で記録を挿入して記録すること。
2. PTV内での記録不能な場合は「-」とし、その理由を余白に記載すること。PTVの場合は「P/W」と記載すること。
3. 記録不能な場合は当該項目の「-」とする。(運転日誌別紙の●項目も同様)

福島第二原子力発電所 2号機

運 転 日 誌 別 紙

2011 年 3 月 14 日 月 曜 日

確認 原子炉主任技師	承認	作成	
	当直長	当直副長	当直員
	2直		
	1-1直		
	1-2直		
	2直		

保安規定 炉規則第7条 保安規定 第120条 記録項目	9,35,36,37,120										8,120				37	56	38	他Gr使用データ	
	炉心の温度 原子炉冷却材温度変化率		冷却材出口温度	冷却材入口温度		冷却材流量	冷却材圧力		再結合装置内の温度				原子炉を 昇圧する場合 (種1)	原子炉の状況が 運転、起動の場合 20	原子炉の状況が 運転、起動の場合 21	発電機並列運転中			
	原子炉の状態が運転及び起動において1時間ごと																22~24		
	項目	●再循環ポンプ入口温度 (●原子炉冷却材浄化系入口温度)		●主蒸気温度	●高圧ヒータ出口温度		●主蒸気流量	●給水流量	●給水圧力	●主蒸気圧力	●排ガス再結合器温度				●原子炉最低 圧力温度 容器	●原子炉水位	●原子炉圧力	続 み	●電 力 量
A(CUW)		B	A		B	A					B	A	B	A					
時刻	℃		℃	℃		×10t/h	×10t/h	MPa	MPa	℃				℃	mm	MPa	×10 ⁴ kWh	MWh	
計器	H13-P603 (H13-P614)		H13-P614		H13-P671-1		H13-P672	H13-P682				H13-P614	H13-P671-1		H13-P679				
PID	CC018 (GA274)	CC019	CC016	FA195	FA196	DK000	CC006	FA188	TA001	LA007	LA008	LA009	LA010	B22-TR-653 (1,2,3,4,5,9,11)	C34-LR-604	C34-PI-805		DK009	
0																			
1	※1 148																		
2	※1 146																		
3	※1 148																		
4	※1 148																		
5	※1 149																		
6	※1 147																		
7	※1 149																		
8	※1 148																		
9	※1 148																		
10	※1 148																		
11	※1 141																		
12	※1 136																		
13	※1 114																		
14	※1 113																		
15	※2 96																		
16	※2 95																		
17	※2 92																		
18	※2 95																		
19	※2 91																		
20	※2 88																		
21	※2 87																		
22	※2 85																		
23	※1 83																		
24	※2 82																		

記事

- ※1 PLR, CUW 停止の為
原子炉圧力による飽和温度を記録
- ※2 原子炉圧力容器温度(給水/スル温度)を記録
- ※3 原子炉停止域外他計(B22-LR67)にて採取

補足事項

積1 原子炉圧力容器漏えい(水圧)検査等で原子炉を加圧する場合に採取する。

注: 記載方法

- (1) プラント起動により原子炉の状態が起動となった後の2直から記載を開始する。
- (2) 2直で原子炉の状態が「起動」になった場合は、当該2直分についても記載する。
- (3) プラント停止により原子炉の状態が冷温停止となったら記載を終了する。以降、その日が終日「冷温停止」の場合はチェックシートの作成は行わない。
尚、原子炉の状態が冷温停止となった直の点検目録時間(引継ぎ)よりも早く確認した場合は記事欄に確認した時間を記載する。
- (4) 計算機待機監視異常なしの系統は「○」を記載し、右表のチェックは行わない。
計算機待機監視異常なしは以下の状態をもって確認を行う。
・プロセス計算機が正常に動作し、計算機待機監視機能が正常である
・計算機待機監視機能が発生していない
- (5) 系統常時プログラム等にて各系統の電動弁テストスイッチが「テスト」位置にあり、通常の状態と異なる場合は、計算機待機監視異常なしのチェックを行い、通常の状態と異なる系統のみ右表のチェックを行う
- (6) 計算機待機監視異常がある系統は「×」を記載し、右表の該当する系統すべての機器の状態をチェックする。

福島第二原子力発電所 2号機
非常用機器チェックシート

2011年 3月 14日 月曜日

2直	承認	作成	
	当直長	当直副長	当直員

項	目	項	目	項	目
HPCS	計算機待機監視異常なし	X	P52-AO-F071A	S. B	○
			P52-MO-F041A	開	○
			B22-AO-F001B	閉	○
			B22-AO-F001C	閉	○
			B22-AO-F001G	閉	南
RHR B. C	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001K	閉	○
			B22-AO-F001Q	閉	○
			B22-AO-F001R	閉	○
			B22-AO-F001S	閉	○
			B22-AO-F001A	自動(閉)	○
RHR B. C E E C W B	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001B	自動(閉)	○
			B22-AO-F001C	自動(閉)	○
			B22-AO-F001D	自動(閉)	○
			B22-AO-F001E	自動(閉)	○
			B22-AO-F001F	自動(閉)	○
内側 隔離弁	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001G	自動(閉)	南
			B22-AO-F001H	自動(閉)	○
			B22-AO-F001J	自動(閉)	○
			B22-AO-F001K	自動(閉)	○
			B22-AO-F001L	自動(閉)	○
LPCS	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001M	自動(閉)	○
			B22-AO-F001N	自動(閉)	南
			B22-AO-F001P	自動(閉)	○
			B22-AO-F001Q	自動(閉)	○
			B22-AO-F001R	自動(閉)	○
RHR A	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001S	自動(閉)	○
			B22-AO-F001T	自動(閉)	○
			P52-AO-F071B	S. B	○
			P52-MO-F041B	開	○
			B22-AO-F001B	閉	○
RHR B. C E E C W A	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001C	閉	○
			B22-AO-F001G	閉	南
			B22-AO-F001K	閉	○
			B22-AO-F001Q	閉	○
			B22-AO-F001R	閉	○
RCIC	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001S	閉	○
			B22-AO-F001S	閉	○
			B22-AO-F001S	閉	○
			B22-AO-F001S	閉	○
			B22-AO-F001S	閉	○
DG	計算機待機監視異常なし	X	B22-AO-F001S	閉	○
			B22-AO-F001S	閉	○
			B22-AO-F001S	閉	○
			B22-AO-F001S	閉	○
			B22-AO-F001S	閉	○

項	目	項	目	項	目	項	目										
HPCS	計算機待機監視異常なし	X	HPCS DG BKR	S. B	○	RHR B. C	E12-AO-F029B	閉	○	RHR A	E12-MO-F011A	閉	○	RCIC	E51-MO-F024	閉	南
			HPCS DG	S. B	○		E12-MO-F010B	閉	○		E12-MO-F021A	閉	○		E51-AO-F052	閉	南
			E22-F006	開	○		E12-MO-F022B	閉	○		E12-AO-F068A	閉	○		E51-AO-F051	閉	南
			E22-AO-F028	閉	○		P48-AO-F032B	自動	南		E12-AO-F007A	閉	○		E51-MO-F048	開	○
			E22-AO-F005	閉	○		P48-AO-F039B	閉	南		E12-MO-F006A	閉	○		RCIC 復水ポンプ	S. B	南
			E22-MO-F004	閉	○		P48-AO-F040B	自動	○		残留熱除去ポンプA	S. B	PL		E51-AO-F100	開	南
			高圧炉心スプレイポンプ	S. B	PL		P48-AO-F025B	自動	○		E12-MO-F001A	開	○		E51-AO-F031	閉	南
			E22-MO-F001	開	南		RHRC ポンプB	S. B	X		E12-MO-F004A	開	南		E51-AO-F028	開	南
			E22-MO-F012	閉	○		RHRC ポンプD	S. B	X		E12-MO-F009A	開	○		E51-AO-F027	開	南
			E22-MO-F007	閉	南		RHRC 加圧空気圧縮機	停止	○		E12-MO-F036A	開	○		RCIC 真空ポンプ	S. B	南
			E22-MO-F011	閉	○		P48-AO-F132B	自動	○		E12-MO-F027A	閉	○		DG A BKR	S. B	○
			E22-MO-F010	閉	○		P48-MO-F105B	閉	X		E12-AO-F029A	閉	○		DG A	S. B	○
			E22-MO-F009	閉	○		RHR B. C	S. B	X		E12-MO-F010A	開	南		DG B BKR	S. B	○
			P49-AO-F022	閉	南		RHR B. C	S. B	X		E12-MO-F022A	開	○		DG B	S. B	○
			HPCS ポンプ	S. B	X		P48-MO-F019B	閉	○		P48-AO-F032A	自動	○		配管 3/11宮城県沖地震にて スケッチ 2011.3.4 A班訂正 「X」については電源なし フラント停止中 ・1420冷温停止		
P49-MO-F103	閉	X	P48-MO-F018B	閉	○	P48-AO-F039A	閉	南									
HPCSS ポンプ	S. B	PL	P44-AO-F021B	閉	南	P48-AO-F040A	自動	○									
E12-F008C	開	○	E E C W ポンプB	S. B	X	P48-AO-F026A	自動	○									
E12-F008B	開	○	E12-MO-F052	閉	○	RHRC ポンプA	S. B	X									
E12-F030B	閉	○	E12-MO-F024B	閉	○	RHRC ポンプC	S. B	X									
E12-F023B	開	○	E12-MO-F024A	閉	○	RHRC 加圧空気圧縮機	停止	○									
E12-F026B	閉	○	E12-MO-F028B	閉	○	P48-AO-F132A	自動	○									
E12-F038B	閉	○	E12-MO-F033	閉	○	P48-MO-F105A	閉	X									
E12-MO-F068B	閉	○	E12-MO-F028A	閉	○	RHR B. C	S. B	X									
E12-AO-F058C	閉	○	E12-MO-F053	閉	○	RHR B. C	S. B	X									
E12-AO-F007C	閉	○	E12-MO-F026B	閉	○	P48-MO-F019A	閉	○									
E12-MO-F006C	閉	○	E12-MO-F026A	閉	○	P48-MO-F018A	閉	○									
残留熱除去ポンプC	S. B	PL	E21-F005	開	○	P44-AO-F021A	閉	南									
E12-MO-F001C	開	○	E21-AO-F024	閉	○	E E C W ポンプA	S. B	X									
E12-MO-F032	閉	○	E21-AO-F004	閉	○	E51-MO-F038	閉	○									
E12-MO-F036C	開	○	E21-MO-F003	閉	○	E51-HO-F401	開	○									
RHR 封水ポンプ	RUN	○	低圧炉心スプレイポンプ	S. B	PL	E51-MO-F400	開	南									
E12-AO-F017B	閉	○	E21-MO-F001	開	○	E61-AO-F036	閉	○									
E12-MO-F013B	閉	○	E21-MO-F006	閉	○	E61-AO-F007	閉	○									
E12-MO-F012B	閉	○	E21-MO-F008	開	○	E61-MO-F017	閉	○									
E12-MO-F011B	閉	○	LPCS系封水ポンプ	RUN	○	E51-MO-F006	閉	○									
E12-MO-F021B	閉	○	E12-F008A	開	○	E61-MO-F002	開	南									
E12-AO-F058B	閉	○	E12-F030A	開	○	E61-AO-F037	閉	○									
E12-AO-F007B	閉	○	E12-F029A	開	○	E51-AO-F008	閉	○									
E12-MO-F006B	閉	○	E12-F026A	閉	○	E51-MO-F010	閉	○									
残留熱除去ポンプB	S. B	PL	E12-F038A	閉	○	E61-MO-F009	閉	○									
E12-MO-F001B	開	○	E12-MO-F068A	閉	○	E61-MO-F018	閉	南									
E12-MO-F004B	開	○	E12-MO-F090	閉	○	E51-MO-F015	開	○									
E12-MO-F009B	開	○	E12-AO-F017A	閉	○	E51-MO-F013	閉	○									
E12-MO-F036B	開	○	E12-MO-F013A	閉	○	E51-MO-F012	開	南									
E12-MO-F027B	閉	○	E12-MO-F012A	閉	○	E61-MO-F011	開	南									